

地域で学び、地域と共に歩む松本大学の今。

松本大学学報

sokyu  
蒼穹

2014.6 Vol.115



特集

# 全学一丸となって取り組む 就職支援 ..... P.02

- 平成25年度 卒業生の進路 ..... P.04
- COC学術研究会「第8回健康長寿長野研究会」開催 ..... P.06
- 第2回「松本大学教員研究発表会」開催 ..... P.07
- 新しい年度の始まりに当たって ・学長メッセージ ・新任あいさつ ..... P.08
- 短期大学部 グローバルな人材の育成を目指して  
「国際コミュニケーションフィールド」オープン! ..... P.11
- 平成25年度 各種検定試験及び資格取得試験受験状況 ..... P.12 ほか

# 学生一人ひとりの個性や目標に応じた就職の実現をめざして 全学一丸となって取り組む就職支援

5月31日付の信濃毎日新聞に「4月有効求人倍率1.08倍」、「7年9ヵ月ぶり高水準」、「県内全国水準に回復」という見出しの記事が掲載されていました。厚生労働省が5月30日に発表した有効求人倍率は、2006年7月以来の高水準で推移し、1992年7月以降の最高値に並び、長野県も全国平均(1.08倍)と同水準に回復したとの内容でした。これは、景気の回復傾向に加えて、少子高齢化による人口減少の影響などを背景に幅広い産業で人手不足となり、企業の採用意欲が高まったことが要因であると説明がされていました。

この雇用環境回復の兆しのなか2013年度卒業生の就職内定率も大学全体で95.4%と昨年度を上回る結果となりました。今回は、本人やご家族の皆様が納得する進路に結びつくよう、全学一丸となって取り組んでいる本学の就職支援についてご紹介します。

キャリアセンター 課長 清水 康司



有効求人倍率とは職を探している人1人に対する、企業からの求人数を示す指標。1倍を超えると、求人数が求職者数を上回っていることを表しています。リーマン・ショック後の2009年8月は0.42倍まで落ち込みました。

## 「マス」と「個」からの、きめ細かな就職支援

本学の就職支援は、大きく分けると講義で実施する「就職ガイダンス」と、自主的に参加する「セミナー型プログラム」に分かれています。



就職ガイダンスは、全員が必ず受講しなければならない全学部必修科目に設定されています。ガイダンスは「マス」の講義となるため、学生全員に就職活動に必要な情報を提供するとともに、履歴書やエントリーシートの記入がスムーズにできるようワークも取り入れながら実施しています。

セミナー型プログラムは、「マス」ではなく「個」を対象とした希望制のものであり、就職活動解禁に向け早い段階から目的意識を明確化することができる様々なプログラムを実施しています。例をあげると、インターンシップ、夏季就職合宿、冬季就職対策講座、就活直前セミナー、業界・業種研究会、学内企業説明会等がこれらにあたります。全体講義では各自の理解度が様々であるため、これら自主参加型プログラムで再確認し、より理解を深め、実際の就職活動につな



げるための取り組みです。

さらに学生個々に対する支援のひとつとして「キャリア面談」を、入学前から卒業時まで全学生対象に1年に1回実施しています。キャリア面談員が1人40分程度の面談を行うことで、学生生活の不安要素を解消し、前年度を振り返りながら次年度に向けての目標設定の助言をしながら、学生生活が充実したものとなるようサポートしています。また、目標を設定させることで、常に卒業後の進路を意識させることにも役立っています。

このように本学ではきめ細かな就職支援体制を整え、本人や家族の皆様が納得する進路に結びつくよう、ゼミ担当をはじめ専門スタッフがバックアップしています。

### 本学の主な就職支援スケジュール

	入学前	1年次	2年次	3年次	4年次	
総合経営		前期 ●地域社会と大学教育 ●キャリア入門	前期 ●キャリア形成I(基礎) ●社会活動 後期 ●キャリア形成II(発展) ●キャリア実践 ●公務員試験対策II	前期 ●キャリア形成(応用) ●社会教養(基礎) ●公務員試験対策 ●公務員試験特訓 後期 ●社会教養II(発展) ●キャリア実践 ●公務員試験対策II	前期 ●キャリア形成III(実践) ●公務員試験特訓II 後期 ●ワークインフォメーション ●社会人になるために	
人間健康		前期 ●地域社会と大学教育 ●キャリア入門 ●EQキャリア概論	前期 ●マナーと接遇(スポーツ健康) 後期 ●キャリアデザインI	前期 ●キャリアデザインII 後期 ●就職支援ガイダンス ●キャリア実践	前期 ●マナーと接遇(健康栄養)	
学部共通	1月 ●入学前集合セミナー 2月 ●キャリア面談 3月 ●履修オリエンテーション	5月 ●キャリア支援ガイダンス (大学生活の目標を明確にする) 1月 ●キャリア支援ガイダンス (大学生活1年間の振り返り)	5月 ●キャリア面談 9月 ●企業講演会 ●自己理解 1月 ●職業理解 ●筆記試験対策	4月 ●就職活動の流れ ●アセスメント検査受検 ●SPI模試 5月 ●求める人材の理解(企業・行政講演会) ●SPI解説講座 6月 ●自己分析(自分の強み・弱み発見) ●企業研究会(OB-OG講演会) 7月 ●企業研究会(グループワーク) ●履歴書作成指導 8月 ●夏季インターンシップ 9月 ●夏季就職合宿(企業の人事担当者からの面接練習等) 10月 ●自己分析(自史作成) 11月 ●エントリーシート作成法 ●ビジネスマナー① 12月 ●面接対策講座(面接-グループディスカッション) ●就職対策講座	4月 ●集団面接対策講座 5月 ●グループディスカッション対策講座 6月 ●学内合同企業説明会 8月 ●キャリア面談(進路未決定者対象) 通年 ●求人情報説明会 ●学内単独企業説明会	
松商短期大学部	1月 ●入学前集合セミナー 2月 ●キャリア面談 3月 ●ウェルカムフェア	前期 ●基礎セミナー ●キャリア・クリエイトI ●企業研究講座 ●一般教養-SPI対策講座 後期 ●キャリア・クリエイトII ●自己分析講座、ビジネスとマナー講座、 2年生による卒業生集會、OG-OB体験報告会、 メイクアップ講座 ●秘書検定対策講座 ●インターンシップ ●保護者説明会 ●キャリア面談 ●学内合同企業説明会	前期 ●キャリア・クリエイトIII ●集団面接講座、エントリーシート添削 ●グループディスカッション講座、 企業研究会、後援マナー講座、 企業情報-企業研究講座 ●公務員対策 ●編入学対策 ●キャリア面談 ●学内合同企業説明会 後期 ●キャリア・クリエイトIV ●入社前研修講座、 ●社会保険講座、 ●進路決定サポート講座	編入学 就職	1月 ●履歴書・エントリーシート添削振り返り 2月 ●就活直前対策講座 ●キャリア面談 3月 ●学内合同企業説明会 ●合説ハズツア	キャリアセンターでは資格を持つスタッフがきめ細かに対応

※上記は2013年度実施内容

公務員試験対策講座(有料)3年次4月~4年次5月まで(全50回) 本邦で公務員を目指す人のための特別対策講座

## 夏季就職合宿

大学部3年生を対象に、就職活動が解禁となる3年次後半にスタートダッシュを切ることができるよう、夏季休業期間を利用して1泊2日の合宿で行う、集中セミナープログラムです。

よりきめ細かな個別支援ができるように、4～5名に1名の就職活動の経験が豊

かな先輩学生を配し、その支援を受けながら、マナー講座はもちろんのこと履歴書作成や企業研究、実際の企業人事担当者による面接指導も組み込んでいます。

この合宿は、就職活動への不安要素を払拭し、これから始まる就職戦線に積極的に立ち向かうための力を身につけ、自信を養う絶好の機会になっており、参加した学生の多くが、早期に優良企業からの内定を獲得するという成果をあげています。



この他、冬・春の時期にも集中セミナーを実施しています。

## 学内企業説明会

### － 合同企業説明会 －

合同企業説明会は、大学部3年生および短大部1年生の就職活動解禁月から卒業年度までのサポートとして、複数回実施しています。参加頂いている企業は、長野県内の優良企業をはじめとし、本学卒業生が多く活躍をしている企業や、本学の学問領域に沿った様々な分野の企業(約150社)で、毎年多くの内定を頂いています。2013年度は、行政機関にも参加頂き、公的機関への就職を目指す学生の後押しにもつながりました。

### － 単独企業説明会 －

単独企業説明会は、企業が同社で開催される説明会を本学で実施して頂くもので、1社ごと日程(曜日時間)を設定し、キャリアセンターで参加学生の申し込みを受け付ける流れで行っています。単独説明会を開催する企業の多くは、本学学生を採用して頂く可能性が高いため、学生達には



この機会を逃さず積極的に参加するように促しています。

この説明会は、1次選考を兼ねるケースもあり、就職活動を効率化させるメリットもあります。

### － 首都圏合同企業説明会バスツアー －

就職活動の解禁に合わせ、就職サイトが主催している首都圏での合同企業説明会への参加支援として、大学よりバスを運行しています。都市部の学生の活発な活動状況を目の当たりにして、本学の学生が刺激を受けることにより、意欲的な活動を促す効果もあります。

## キャリア面談



本学で実施している「キャリア面談」は、入学前から卒業年度まで全学生を対象に1年に1回実施しています。入学前には、本学への入学目的の確認や、入学までの不安解消等を行い、入学後は学年ごとにテーマを設定し、卒業後の進路を見据えて個人に寄り添った形で実施しています。

高校までは、クラス担任がおり普段からホームルーム等を通して生徒へ関心を寄せていますが、大学ではゼミは存在するもの

の、自分から発信をしなければ、不安や悩みがあっても相談することが難しい環境です。こうした中であって面談員は有資格者ということもあり、学生達は安心して相談することができます。

またこのキャリア面談により早い時期から自分の将来の目標を明確にさせることで、限りある学生生活を有意義に過ごし、卒業ならびに進路決定にスムーズに結びつけることができるように促しています。

## 「集団面接講座」と「グループディスカッション講座」

就職試験対策の一環としてこの2つの講座を、短大部では春季休業期間に1年生全員を対象に、大学部では3・4年生を対象に希望制で、毎年実施しています。

昨今、採用試験の初期段階で、これら2つの試験を課す企業が増える傾向がみられるため、この講座を経験しておくことで、雰囲気等に慣れ、不安を軽減させることも目的としています。

実際に体験することで、面談における

個々の課題が明確になり本番に臨むための準備をすることができます。

また、「積極性」をはじめとし、「協調性」、「論理性」、「プレゼンテーション力」等の力が身につく、それが大きな自信や成長へとつながり、採用試験はもちろんのこと学生生活においても大いに役立っています。



# 卒業生の進路

平成25年度の就職内定率(就職希望者に対する内定者の割合)は大学全体で95.4%と、昨年の95.0%をわずかながら上回る結果となりました。

さらなるキャリア支援体制の充実をめざし、平成25年度の活動を振り返り、各学部の状況についてまとめます。

## 総合経営学部

### 地域の要望に応える人材の育成と就職へのサポート

平成25年度は、安倍内閣の経済政策の効果で景気は上向きに転じつつあるとはいえ、厳しい雇用環境の中で就職活動を強いられました。平成25年度本学部卒業生の就職内定率は93.2%で、昨年度の94.5%と比べるとわずかに下回りましたが、高い結果となりました。特に、地域企業の要望に応える形で、建設業、金融・保険業、卸・小売業、製造業、サービス業、飲食・宿泊業、福祉・介護業など就職先が多様になっています。また、市役所、役場、警察、消防などの公的機関への就職も着実に増えつつあります。(就職委員会 総合経営学部主任 成 善政)

## 人間健康学部

### 就職活動時期を早め、視野を広げよ…

平成25年度の就職率は、97.4%(健康栄養学科97.3%、スポーツ健康学科97.5%)と全国値と比べても高い数値でしたが、就職活動を本格的に開始する時期が遅い学生が目立った点は、今後改善が必要と考えています。その理由として、早い時期から希望の内定を得た学生の特徴は、目標が明確で早い段階から計画的に動き、幅広く興味を持ち視野を広げていた者であり、内定取得が遅かった学生の特徴は、就職活動のスタートが遅く、条件や視野が狭すぎたという傾向があったことです。昨年度の反省を生かしつつ、今年度も学生達の就職支援を全力で行っていきたくと考えています。

(就職委員会 人間健康学部主任 根本 賢一)

## 松商短期大学部

### 過去5年間で最も高い就職率

松商短期大学部では、平成25年度卒業生の就職率が95.1%と、ここ5年間で最も高い数値で学生を社会に送り出すことができました。また、学生の就職先も、金融、製造、サービスを中心に多岐にわたり、本学部の特色でもある17フィールドの学びの多様性が窺えるものとなりました。景気回復を背景とする就職環境の改善がその要因の一つであると思われませんが、本学部におけるキャリア教育の充実もさらに推し進めているところです。今後も、学生の就業意識を醸成する多彩なサポートを実践していこうと考えています。

(就職委員会 短期大学部主任 木下 貴博)

## 松本大学大学院 [修士課程]

### 就職率100%!

松本大学大学院健康科学研究科を、今春8名の院生が修了しました。その内、2名は社会人であったため、6名が就職活動を行ってきました。就職先は、株式会社JTBコーポレートセールス、学校法人大谷学園、株式会社アイティーエム、医療法人藤森医療財団、株式会社ファミリー、ゴールドパック株式会社です。専門職から総合職と幅広く、彼らの活躍を今後も期待しています。(大学院 就職委員 根本 賢一)

## 総合経営学部

進路別	計
就職	124
編入・進学	2
進路未決定	9
家居・その他	11
合計	146

就職内定率

**93.2%**

(就職内定者124人/就職希望者133人)

### ▼就職先一覧

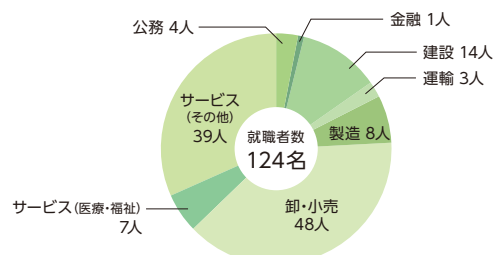
業種	企業名	計
公務	警視庁	1
	松本市役所(嘱託)	2
	大町市役所(嘱託)	1
金融	㈱長野銀行	1
建設	㈱アルプスピアホーム	3
	朝日不動産㈱	1
	㈱エム・ピー・アソシエイト	2
	㈱小川原塗装店	1
	㈱こうぞく	1
	㈱コーケン	1
	サンテック㈱	1
	㈱三和リース	1
	㈱スマイルハウス	1
	積和不動産中部㈱	1
	丸井産業㈱	1
運輸	佐川急便㈱	2
	武川総業㈱	1
製造	㈱アルプス	1
	㈱イースタン	1
	㈱栄光製作所	1
	㈱セキノ興産	1
	ダイキン工業㈱	1
	東洋計器㈱	1
卸・小売	トライアール㈱	1
	㈱ライト光機製作所	1
	㈱サイサン	2
	㈱カーチスホールディングス	1
	トヨタグループ	1
	長野ダイハツ販売㈱ダイハツことぶき	1
	㈱ホンダカーズ信州	1
	㈱ロイヤルオートサービス	1
	㈱アップランド	4
	㈱ツルヤ	1
	㈱西源	4
㈱パロー	3	
イエローハットグループ㈱ホットマン	1	
イワタニ長野㈱	1	
㈱エディオ	1	
㈱エフケーケー	1	
㈱小塚	1	
㈱上條器械店	1	
上條鋼材㈱	1	
甲信商事㈱	1	
サントリービバレッジサービス㈱	1	
㈱シンケン	1	
セブンイレブン(豊科合同庁舎前店)	1	
㈱セリア	1	
㈱タカチホ	1	
ちさりや工芸展	1	
中日本メディカルリンク㈱	2	
中野商事㈱	1	
アリススタジオ作長野販売㈱	2	
㈱ベネフレックス	2	
㈱北越ケース	1	
北陸リトレッド㈱	1	
堀川産業㈱	1	
ヤママー農機販売㈱	1	
㈱モリキ	3	
㈱ファイブフォックス	1	

業種	企業名	計
サービス (医療・福祉)	社会医療法人 城西医療財団 城西病院	1
	社会医療法人 城西医療財団 ミサトピア小池病院	1
	安曇野市社会福祉協議会	1
	㈱サンライフ	1
サービス (その他)	社会福祉法人 信濃の星	1
	社会福祉法人山形村社会福祉協議会	1
	医療法人元山会 ロングライフ塩尻	1
	㈱システムプラン	1
	ディーアイシージャパン㈱	1
	ちくま農業協同組合	2
	㈱長野エーコーサプライ	1
	松本ハイルランド農業協同組合	1
	(同)ワンダーグロー	1
	㈱アトム	1
	㈱シフトアップ	1
㈱大庄	1	
㈱ヨシックス	1	
㈱アステック信州	2	
アルプスシャン㈱フード事業部	1	
㈱クリエイト・マンパワーサービス	1	
生活協同組合コープながの	1	
㈱コンフォール	1	
㈱サニクリーン甲信越	2	
信州総合開発観光㈱	1	
㈱スナト	1	
セコム上信越㈱	1	
㈱チンダイバング	1	
日本連合警備㈱	2	
㈱パワーネット・フィールド	2	
福井ミラクルエレファント	1	
㈱横浜DeNAベイスターズ	1	
㈱ほりて〜ゆ〜	1	
㈱協商	1	
共和観光㈱	1	
㈱齋藤ホテル	1	
(合)観瀨温泉	1	
㈱花屋ホテル	1	
㈱ホテル翔峰	1	
㈱ホテルメトロポリタン長野	1	
長野県北部高等学校(臨探)	1	
ナンバーナイン(自営)	1	
計		124

### 進学先一覧

進学	学校名	計
進学	放送大学大学院(文化科学研究科修士選科)	1
進学	大原スポーツ公務員専門学校	1
計		2

### ■就職先の業種別人数



# 人間健康学部

進路別	計
就職	152
編入・進学	6
進路未決定	4
家居・その他	6
合計	168

## ▼健康栄養学科就職先一覧

業種	企業名	計
公務	松本市役所(嘱託)	1
	上田市役所	1
	上越市教育委員会	1
運輸	東日本旅客鉄道(株)	1
製造	熊谷製糖(株)	1
	熊谷メテカ	2
卸・小売	戸田フーズ(株)	1
	熊カワチ薬品	2
	鍋川(株)	1
	日穀製粉(株)	1
	熊西源	2
	熊アイトピア メガネストアー	1
	岡野薬品(株)	1
	熊ハリカ長野	1
	熊クスのアオキ	1
	熊クワイエエステー	1
	熊サンドラッグ	1
	熊ツルハ	3
	熊マツモトキヨシ甲信越販売	1
熊モリキ	2	
熊フジタコーポレーション	1	
サービス(医療・福祉)	医療法人 IMSグループ	1
	社会医療法人城西医療財団 小倉病院	1
	社会医療法人城西医療財団 城西病院	1
	JJA 長野厚生連新町病院	1
	戸田中央医療グループ	1
	地方独立行政法人 長野県立病院機構	1
	医療法人徳興会グループ 松村歯科医院	1
	松本市立病院	1
	松本中川病院	1
	熊ウェルライフ信州	1
社会福祉法人 上伊那福祉協会	1	
社会福祉法人 西会特別養護老人ホームグリーンヒル	1	
社会福祉法人 佐久平福祉会	1	
社会福祉法人 サン・ビジョン	3	
サービス(教育)	木曾町立福島小学校	1
	社会福祉法人はなぞの会丹波島保育園	1
	山梨県甲斐市立竜王小学校(臨時)	1
	熊アルテックス	1
	石本商事(株)	1
	シグナス(株)	2
	西洋フード・コンパスグループ(株)	1
	熊アリッククックちくま	1
	日清医療食品(株)	10
	熊日本フードリンク	1
	富士産業(株)	3
サービス(その他)	熊モールケア	1
	熊メフォス	1
	熊いるは堂	1
	オリジン(株)	1
	熊ガスコン調剤	1
	峯村整体研究所	1
	熊池の平ホテル	1
	計	73

## 進学先一覧

### ▼健康栄養学科

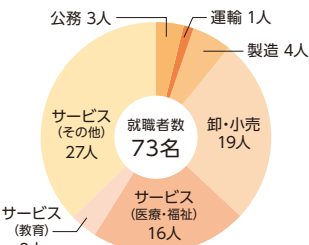
学校名	計
進学 松本大学大学院 健康科学研究科	1
計	1

### ▼スポーツ健康学科

学校名	計
進学 松本大学大学院 健康科学研究科	4
上越教育大学大学院	1
計	5

## 健康栄養学科

### ■就職先の業種別人数



## 就職内定率

# 97.4%

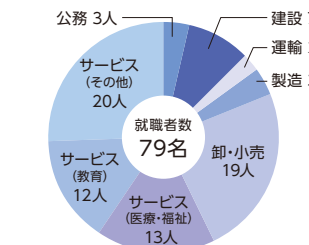
(就職内定者152人/就職希望者156人)

## ▼スポーツ健康学科就職先一覧

業種	企業名	計
公務	長野県警察	2
	生坂村役場	1
建設	熊夢真ホールディングス	1
	熊岩野商会	3
	熊シンケン	1
	日本住宅(株)	1
	熊スペースウェアハウス	1
運輸	信州名鉄運輸(株)	1
	日本郵便(株)	1
製造	片倉器機工業(株)	1
	熊チキリ	1
	熊新潟ジャムコ	1
	サントリービバレッジ(株)	2
	高瀬物産(株)	1
	ベネフレックス(株) (北陸コカコーラ)	2
卸・小売	ヤンマー農機販売(株)	1
	ブリヂストンタイヤ信州販売(株)	1
	ブリヂストン長野販売(株)	2
	熊ヨコハマタイヤジャパン	1
	熊新潟ダイハツモーターズ	1
	日産プリンス長野販売(株)	1
	熊オノダ	1
	熊パロー	1
	熊ビッグ富士	1
	熊コムリ	1
	熊たちばな	1
	熊エイ・ネット	1
	熊早川美容商事	1
サービス(医療・福祉)	上伊那生協病院	1
	社会医療法人 恵仁会 くらさわ病院	1
	社会医療法人城西医療財団 城西病院	1
	戸田中央医療グループ	4
	中日本メディカルリンク(株)	1
	AWあんじゅり(ア・ウォーターグループ会社)	1
	ハートフルたてしな	1
	社会福祉法人 平成会	2
	熊ほほは笑み介護支援センター	1
	小布施中学校(非常勤)	1
サービス(教育)	須坂市立常盤中学校(非常勤)	1
	辰野町立辰野中学校(非常勤)	1
	静岡県御殿場市立原里中学校(非常勤)	1
	石川県白山市立東明小学校(臨時)	1
	児童養護施設 つつじが丘学園(契約)	1
	長野盲学校(契約)	1
	山梨県立盲学校(非常勤)	1
	波田学院(嘱託)	1
	学校法人松商学園(松本大学(理工学部)コーチャ(嘱託))	1
	熊日本保育サービス	1
蒲郡通応指導教室	1	
サービス(その他)	JA 梨北	1
	熊FLC	1
	熊デンタイバンク	1
	TOYBOX	1
	熊長野第一興商	1
	日本原子力防護システム(株)	1
	日本連合管機(株)	2
	Terrasol ZA	1
	熊松本スイミングセンター	1
	熊ルネサンス	2
フリーインストラクター	1	
和牛豚ふか屋	1	
熊メモリアルホールみつわ	1	
熊三公商事アサヒグループ	1	
熊白馬ハイランドホテル	2	
斎藤農園	1	
併修業(契約)	1	
計	79	

## スポーツ健康学科

### ■就職先の業種別人数



# 松商短期大学部

進路別	計
就職	176
編入・進学	3
進路未決定	9
家居・その他	15
合計	203

## ▼就職先一覧

業種	企業名	計	
公務	木祖村役場	1	
	北杜市役所	1	
	安曇野市中央図書館	1	
金融	熊商工組合中央金庫	1	
	熊三井住友銀行	1	
建設	長野県信用組合	1	
	上田信用金庫	1	
	積水ハウス(株)	1	
	トヨタホーム信州(株)	1	
	北信高建(株)	2	
	熊片箱建設	2	
	熊箱建設(株)	1	
	新井電気工事(株)	1	
	木曾土建工業(株)	1	
	熊本間興業	1	
	阿南自動車(株)	1	
	運輸	安曇野市多通信工業(株)	1
		生機化学(株)	1
製造	長野森紙業(株)塩尻事業所	1	
	日東光学(株)	1	
	花村石材	1	
	ライト光機製作所	1	
	ルビコン(株)	1	
	熊相崎電機製作所	1	
	熊青木印刷研究所	1	
	熊イースタン	1	
	熊栄光製作所	1	
	熊コガネ	1	
	熊サイベックコーポレーション	1	
	熊スギムラ精工	1	
	熊東陽	1	
	熊長野セラミック	2	
	熊平山	1	
	熊ホムズ技研	1	
卸・小売	熊ユニコン	1	
	中部食品(株)	1	
	ロフレッド(株)	1	
	小妻屋本店	1	
	熊開運堂	1	
	熊スイト	1	
	(有)丸山菓子舗	1	
	熊エフワンオートイワセ	1	
	熊甲信マツダ	1	
	熊スズキ自動車長野	3	
	トヨタグループ	1	
トヨタコローラ南信(株)	2		
長野ダイハツ販売(株)	2		
長野三菱自動車販売(株)	1		
ネットヨダ信州(株)	1		
熊興和クワイエ	1		
中井自動車(株)	1		
日産部品長野販売(株)	1		
上條管機(株)	1		
サンリン(株)	1		
信濃電材(株)	1		
熊小泉中部	1		
昭和電機産業(株)	2		
熊中野商事(株)	1		
熊小松	2		
熊工ブレーカー	2		
熊マルニシ	2		
熊ツルハ	1		
TGM ハブ 信州	1		
岡野薬品(株)	1		
信濃工具(株)	1		
大和冷機工業(株)	1		
名古屋電気(株)	1		
ブリヂストンタイヤ長野販売(株)	2		
熊川産業(株)	1		
みやび(株)	1		
熊Zoff 松本パルコ店	1		
熊グロースライブ	1		
熊シンケン	1		
熊ベネフレックス	1		

## 就職内定率

# 95.1%

(就職内定者176人/就職希望者185人)

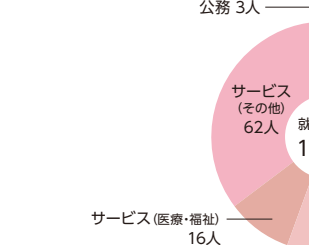
## ▼就職先一覧

業種	企業名	計
卸・小売	熊ヨコハマタイヤサービス甲信	1
	熊(株)をしや薬局	1
	熊林業局	1
	熊サヤサタバサジャパンリミテッド	1
サービス(医療・福祉)	はるやま商事(株)	1
	熊ハニーズ	1
	熊井上	4
	一之瀬脳神経外科病院	1
サービス(その他)	医療法人 はくぐみ	1
	金田医院	1
	平沼歯科医院	1
	医療法人三世会 金澤病院	1
	医療法人長野寿光会 上山田病院	1
	医療法人社団 山カ会 曹沼病院	1
	長野県厚生農業協同組合連合会 北信総合病院	1
	社会福祉法人 サン・ビジョン	1
	社会福祉法人 平成会	3
	大心(株)	1
	熊第一システム	1
	熊フジミヤ	1
	社団法人 松本市医師会	1
	中部電力(株)	3
	あづみ農業協同組合	1
	上伊那農業協同組合	1
塩尻市農業協同組合	2	
信州農功農業協同組合	5	
松本市農業協同組合	1	
熊長野県農協ビル	1	
小口税務会計事務所	1	
税理士法人 上野会計事務所	1	
永田会計事務所	1	
甲田行政士事務所	1	
ミッドランド税理士法人 河合会計	1	
熊アシタツ信州	1	
熊グレース	1	
豊科温泉ホテル新湯	1	
熊クア・アンド・ホテル信州健康ランド	2	
熊五十尺	2	
熊ホテルおもと	1	
熊夢科楽急リゾートサービス	1	
丸久ホテル神の湯温泉(株)	1	
東洋観光事業(株)	1	
サービス(その他)	熊東横(株)	2
	三夢(株)	2
	熊竹風堂	2
	塩尻商工会議所	1
	東京都労働保険協会 長野事務センター	1
	熊On	1
	熊アイスク	1
	熊コンフォール	1
	熊シムンデー	1
	熊シラックス レザンジュ	1
	熊シラックスコーポレーション ミュゼプラナム	1
	熊総合キャリアオプション	1
	熊デンタイバンク	5
	熊ブライダルサロン ジュレカール	1
	熊ユニネットライブ長野営業所	1
	熊フレンドライブ	2
熊和田正通信サービス	2	
熊ハマ園芸(株)	1	
熊松本浅間カントリークラブ(株)	1	
深志神社 梅風閣	1	
作庭舎 深山園	1	
banal chic bazarre	1	
オブリガードサッカースクール	1	
計	176	

## 進学先一覧

学校名	計
進学 松本大学総合経営学部	2
済洲大学校	1
計	3

## ■就職先の業種別人数





文部科学省

地(知)の拠点

# 大学COC事業

平成25年度文部科学省「地(知)の拠点整備事業」(大学COC事業)の採択を受けての取り組みの一部を紹介します。

## COC学術研究会 ～第8回健康長寿長野研究会～ 開催

大学院健康科学研究科 教授 山田 一哉

健康長寿長野研究会は、信州大学農学部中村宗一郎教授が中心になり、松本大学人間健康学部、信州大学医学部が連携する形で2008年に発足しました。医学・農学・栄養学・食品学など多様なフィールドの研究者が集まり、長野県の長寿の原因解明や、健康長寿を今後も維持・増進するために必要な学術的情報の交換や勉強会を行っています。今回は第8回目の研究会で、会の副会長である私が世話人となり、第2回目以来の松本大学での開催となりました。松本市や長野県栄養士の後援をいただき、参加者は一般参加者を含め90名前後となりました。

学術講演会では、奈良女子大学生活環境学部の井上裕康教授から「健康長寿に寄与する食品成分:研究の重要性と難しさ～レスベラトロールを例として」という題名でご講演をいただきました。今話題のレスベラトロールは日本人研究者によって発見・命名されたものであるとの歴史的背景から、その分子レベルでの作用機序

にいたるまで興味深いお話を伺いました。

その後のシンポジウムのテーマは「健康長寿の両輪～食と運動の基礎と実践」とし、主に本学大学院の先生に発表していただきました。「健康」を科学するためには、まさに本学大学院が行っている基礎的研究と実践的研究の両方が重要であることが明確になったと思います。今後は、自然科学的研究に加えて、さらに社会科学的研究も取り入れた総合科学として多面的な研究を推進していくことが必要であろうと考えます。

ポスター発表では、本学教員に加えて信州大学農学部の学部生・大学院生、長野県短期大学や飯田女子短期大学の先生から11題の興味深い発表が行われました。今回、初めての試みとして選考委員による投票が行われ、信州大学農学部の学生、本学



奈良女子大学井上裕康教授による学術講演会

人間健康学部の高木勝広教授、本学短期大学部の川島均准教授の3名に優秀賞が授与されました。本学の研究レベルが高く評価されたことを誇りに思います。



研究会の開催にあたっては、健康栄養学科の山田ゼミ、高木ゼミの3・4年生が会場設営から運営全般にいたるまで大活躍してくれました。事務局や昼食を提供してくれた生協食堂にも大変お世話になりました。小規模な研究会とはいえ、トラブルもなくスムーズに会が運営できたことは、関わってくださった多くの人たちのおかげだと思っています。この場を借りてお礼申し上げます。



次回も本学で研究会が行われることになりましたので、学生・院生を含めて新しい人たちがさらに活躍してくれることを期待してやみません。



三村芳和教授



杉山英男教授



廣田直子教授



根本賢一教授

### 【当日のプログラム】

開会の挨拶 山田 一哉 (松本大学大学院健康科学研究科)

学術講演会 **「健康長寿に寄与する食品成分：研究の重要性と難しさ～レスベラトロールを例として」**  
井上 裕康 (奈良女子大学生活環境学部食物栄養)

シンポジウム **「健康長寿の両輪～食と運動の基礎と実践～」**

- ◆「運動中のエネルギー代謝の調節 — 甲状腺ホルモンの役割」  
三村 芳和 (松本大学大学院健康科学研究科)
- ◆「食品における放射性物質の存在とその摂取・暴露量評価」  
杉山 英男 (松本大学大学院健康科学研究科)
- ◆「加齢に伴う免疫機能の低下を改善する食品由来免疫賦活成分」  
田中 沙智 (信州大学農学部・近未来農林総合科学教育研究センター)
- ◆「“食”を考える～縦のネットワークと横のネットワーク～」  
廣田 直子 (松本大学大学院健康科学研究科)
- ◆「健康づくりのために効果的な運動トレーニングの展開事例」  
根本 賢一 (松本大学大学院健康科学研究科)

ポスター発表

閉会の挨拶 中村 宗一郎 (信州大学農学部・食品化学)

# 研究内容を熱く語り、 聴衆との間で鋭い議論も

—第2回松本大学教員研究発表会開催—

2013年度 研究推進委員長 山田 一哉



去る3月11日、12日に第2回松本大学教員研究発表会が開催され、短大・学部・大学院の34名の教員から発表が行われました。

本学教員は、全教員に一律配分される個人研究費と、各自の研究内容を申請し、審査員による審査・査定・配分を受ける競争的研究費により研究を行っています。これらの研究費はいずれも学生の授業料を原資としています。研究推進委員会が企画して、昨年からの教員がどのような研究を行っ

ているかをスポンサーである学生を含めて学内に広く周知することを目的として、全学的な研究発表会を行うことにしました。

今年は、研究内容を人文・社会科学分野と自然科学分野に分け、2部屋に分かれて研究発表を行いました。同じ分野とはいえ、さまざまな研究課題があるので、すべての内容を理解できるわけではありませんが、どの分野では何が問題になっているどのような方法論でそれを解決すべく研究されて

いるのかわかります。各教員も自分の研究内容を熱く語り、また聴衆との間で鋭い議論等も交わされ、非常にアカデミックな雰囲気を感じることができました。

日程上、春休みの開催になってしまいましたが、いつもとは違う教員の一面が見られますし、知的にアクチベートされる良い機会になるので、次回にはもう少し多くの学生に参加してもらいたいと思っています。

## 発表内容一覧

### ■人文・社会科学分野

研究課題	発表者
長野県内の遊園地、公園等の喫煙及び受動喫煙対策に関する研究	大塚 貴史
学生の参画による地域住民への健康づくり、児童への運動遊び支援	田邊 愛子
学生の指導力・実践力を育成するためのシステム構築に関する研究 —総合型地域スポーツクラブを活用して—	吉田 勝光
iPadを活用した授業展開—簿記教育における実践を中心として—	木下 貴博
中等・高等教育における効果的なキャリア教育の研究	糸井 重夫
教育農場を通じたグリーンツーリズムの教育に関する研究	中澤 朋代
資産・負債手法を用いたサプライチェーンコーディネーションに関する研究	田中 正敏
地域企業の海外事業展開が国内事業に及ぼす影響～長野県企業を事例に～	兼村 智也
学生の成長を考慮した地域連携教育とCOC	住吉 廣行
国際コミュニケーションフィールドに向けて	中村 純子
地産地消をテーマにしたマーケティング活動	金子 能呼
園庭の芝生化が幼児の身体に及ぼす影響について ～土踏まず形成に着目して～	中島 弘毅
日・韓国におけるメディカル・ツーリズムの国際連携戦略の構築に関する研究	成 春政
地域課題解決に向けた「食縁社会」の創出に関する研究	白戸 洋
地域福祉活動を促進するプロセスに関する質的研究 —プログラム評価を行うために—	佐藤 哲郎
「生計」を中心とした地域基盤強化の実践	尻無浜博幸
松本市街地における道路のバリアフリーの研究(第2期)	増尾 均

### ■自然科学分野

研究課題	発表者
寒天添加が米粉パンの性状に及ぼす影響	石原 三妃
大学生における栄養素・食品摂取と心の健康に関する研究Ⅲ	小西 香苗
人格特性が食事パターンおよび生活習慣に与える影響	百武 愛子
高脂肪食投与における運動とスキムミルク摂取による骨代謝へ及ぼす影響	呉 泰雄
時計遺伝子と長寿遺伝子の発現相関	浅野 公介
AICAR の新規シグナル伝達経路の解明	山田 一哉
GPR120に存在する一塩基多型(R270H)H型である肥満者の事例報告	沖嶋 直子
中途身体障害者エキスパートスポーツ選手を対象とした自己変容過程の質的分析	齊藤 茂
唾液アミラーゼ活性測定におけるサンプル採取法研究	矢崎 久
miRNAと血糖調節	高木 勝広
マウス運動量と海馬microRNA発現量の関係	川島 均
(S)-Equol によるインスリン誘導性転写因子SHARP-2 遺伝子の発現制御機構の解析と応用	羽石 歩美
炎症性腸疾患の病態に適合させた食品選択の必要性	藤岡由美子
高齢者の老化遅延に向けた食生活の普及効果の研究	水野 尚子
サッカークラブを核とした女性(30歳代および40歳代)のための健康づくり支援の可能性検討	大森 恵美
大学を基盤とした食育推進によるソーシャルキャピタルの醸成	廣田 直子
実時間有限温度系の数値シミュレーション法の開発	室谷 心

平成26年度

科学研究費助成事業—科研費—

本学教員による研究課題

「青少年の生活習慣病予防を目的とした行動科学に基づく多職種連携教育プログラムの確立」

●期間：平成24年度～26年度 ●所属：大学院健康科学研究科 廣田 直子 教授

「インスリン誘導性転写因子遺伝子SHARP familyの誘導は血糖低下に関わるか」

●期間：平成24年度～26年度 ●所属：大学院健康科学研究科 山田 一哉 教授

「近代日本における家庭教育論の成立と展開—保育所保育独自の意義と役割の解明の為に—」

●期間：平成24年度～26年度 ●所属：人間健康学部 スポーツ健康学科 藤枝充子 准教授

「独居高齢者の安否確認と病院・民間連携による栄養サポートシステムの開発」

●期間：平成24年度～26年度 ●人間健康学部 健康栄養学科 藤岡由美子 講師

「地域福祉活動実践における

『地域福祉の推進力(アウトカム)』評価指標の構築」

●期間：平成25年度～27年度 ●所属：総合経営学部 観光ホスピタリティ学科 佐藤 哲郎 講師

「中途身体障害者エキスパートスポーツ選手を対象とした自己変容過程の質的分析」

●期間：平成25年度～26年度 ●所属：人間健康学部 スポーツ健康学科 齊藤 茂 講師

「地域企業における国内・外事業の関連性にかかる研究」

●期間：平成26年度～28年度 ●所属：総合経営学部 総合経営学科 兼村 智也 教授

「インスリン様活性を有する食品成分のスクリーニングと作用機構の解析」

●期間：平成26年度～28年度 ●所属：人間健康学部 健康栄養学科 高木 勝広 教授

# 新しい年度の始まりに当たって

松本大学 学長 住吉 廣行

## ① 松本大学の現状 —GPからCOCまで—

地方の小規模大学の多くが、定員確保に苦労している中で、本学は開学以来総定員を一度も割ることなく運営できています。

授業内容、教育手法が優れている、学生との距離感が絶妙である、就職実績が上がっている。これらへの高い評価抜きでは、地域社会（特に高校生の保護者や企業関係者等）からの支持は得られないでしょう。

本学にとって幸いだったのが、文部科学省が競争的資金配分、つまり「頑張っている大学を支援する」との考え方で、各種GP制度を実施したことです。平成15年度の第一回目の募集から本学短期大学部で「地域連携」をテーマにした申請が採択されて以来、大学も短大部もGP常連校となり、多額の補助金を利用して、学生に対する手厚い支援策を次々と実行することが出来ました。

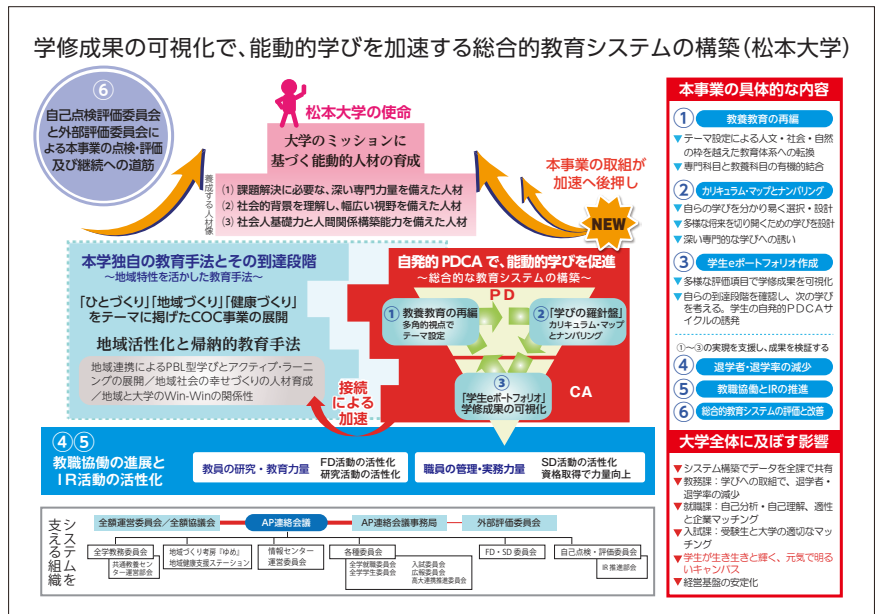
大学の努力が評価され、それがさらに高いレベルの評価へと押し上げるという正のスパイラルによって、本学のミッションである「地域貢献」とその実現を目指す活動水準の向上が実現できました。その到達点として、昨年度の「地（知）の拠点」整備事業（いわゆるCOC）の採択があったと思います。ここでは、「人づくり」「まちづくり」「健康づくり」の3本柱の活動で、地域を活性化すると謳っています。このように、松本大学は教員・学生一体となった豊富な活動実績を背景に、競争的資金を獲得することにより、現在の状況へと変革してきたと言えます。



大学COC事業での食育活動

## ② 次の課題はCOCからAPへ —「学びの羅針盤」整備で能動的学修へ—

学生が自らの意思で定めた学修目標に照らして、学びの到達点を自己点検・評価し、必要に応じて計画の軌道修正を施せるような、能動的学修を進化させるシステム



づくり(大学教育再生加速プログラム=AP)が、本学の次の課題だと思っています。

そこでまず、目標設定に必要な「学びの羅針盤」の整備です。①カリキュラム・マップやナンバリングといった、授業科目の流れを学生に分かり易く説明できる工夫が必要です。②次に、学生の学修到達段階を、学生ポートフォリオを作成して可視化することです。このとき、専門や教養科目の学びだけでなく、サークルやボランティアを含む多様な自主活動が彼らの社会性を高めることも考慮して、幅広い評価指標と評価基準の設定に注力すべきです。③自分で立てた学生生活のプラン<P>に沿って、実践した結果<D>を、例えばレーダーチャート等で可視化されたポートフォリオで省察すること<C>によって、次の段階への改善策を講じる<A>が出来ます。このように、学生自身がPDCAサイクルを回し、能動的に取り組むことを大事にしなければいけません。

教育を再生加速させるために本学の教職員の持てる力を全て引き出し、大学のミッションである「地域貢献」実現に向け、地域社会の将来を担う有為の人材を輩出するための教育事業に取り組みたいと思います。

## ③ 大学間競争が都市間競争へ

さて、一方でかなり長期にわたって定員割れを起こしているのに、どうして閉校にならないのか?ある大学関係者によると、これ

は18歳人口が増加傾向にあったとき、臨時定員増を実施して、その時増えた資産を今食いつぶしているからで、それが底を突く10年後くらいから、閉校は増えてくるだろうと「予測」されています。

都市部と地方との格差は、大学間競争からついには都市間競争へと拡大し、地方の小規模大学の次には地方の中小規模の市町村が限界集落化する運命が待ち受けているということです。人口減少が思いの外早く到来するというので、俄に食い止め策を考え始めているようです。しかし、既に2007年12月に、本学は内閣府の主催する地域活性化の政策コンペに応募し、ヒアリングに採択され、「地方に残ってくれる人材育成抜きには地域活性化は考えられない」と強く主張しました。この考えは一貫しており、COCにも引き継がれています。

定下の長野県でも、北陸新幹線開通後、18歳の生徒の動きはどうなるのか考えどころです。高速交通網は中央と地方を短時間で結び一見便利に見えますが、地方から中央への人口吸い上げ効果の方が強いのです。こんな時、県下の大学は団結してこれを食い止め、人口減少に歯止めをかけないといけませんが、県立大学構想以降まとめるどころか、自校の生き残りだけを優先させたバラバラの状態を創り出してしまいました。理念のない「高等教育政策」がもたらした結果だと思えます。



# 就任あいさつ

2014年度を迎え、さらなる教育の充実に  
新体制で取り組んでいます。

## 総合経営学部のこの先十年に向けて

総合経営学部 学部長 室谷 心

この四月から、総合経営学部の三代目の学部長に就任いたしました。本学部は、一寸木初代学部長のもと一学科体制で4年、木村学部長の二学科体制8年を経て、今春13期生を迎えました。そして次の新しい時代を開くべく、このたび、学部長と両学科長の3人とも新人に交代いたしました。



新学部長、新学科長は1年目ですが、じつは本学部では新しいカリキュラムを昨年からはスタートし2年目となっています。この新しいカリキュラムは時代の要求に答えこれからの10年を見据えて作ったもので、学士力として卒業生が当然持つべき基礎学力の確保と、高いレベルの資格獲得を通じて得られる専門能力の養成の2本立てになっています。

基礎学力の部分に関してはICT、英語、簿記、並びに社会教養を両学科共通のプログラムとして用意し、学力に合わせたクラス編成と具体的な目標設定で教育を行っています。また、専門課程では、就職を意識したキャリア形成を卒業研究と分離し、ゼミでは専門的な勉強に集中できるようにしました。この仕組みも両学科で共通のスタイルとなっています。

新しいカリキュラムは年次進行中で現在2年生まで来ており、完成に向けての本格的な専門課程開講は来年度以降になりますが、現在の3、4年生にも新しいカリキュラムの利点を生かせるよう、多くの科目を前倒しで開講しています。新しいカリキュラムでより強力になった総合経営学部にぜひご期待ください。

## 学科教員の総合力で教育

総合経営学科 学科長 矢崎 久

本年4月より学科長を仰せつかりました矢崎久です。総合経営学科は、平成25年度より「企業マネジメント」「地域産業」「生活マネジメント」を三本柱として、地域社会で生活し、働き、貢献し、地域社会とともに成長できる人材の育成と輩出を目指したカリキュラム構成に変更しました。さらに、資格講座の新設および拡充、公務員試験対策講座の充実をはかることで学生の自己実現を支援しております。教員の力を総合し、学科理念に沿った教育と社会貢献をすすめてまいりたいと思っております。



## 地域社会に貢献できる人材育成

観光ホスピタリティ学科 学科長 増尾 均

本学科は「幸せな地域づくりへの貢献」を基本理念とし、観光マネジメント・地域政策・福祉マネジメントの3分野の教育によって地域で活躍できる人材を育成しています。近年東京でのオリンピックおよびパラリンピック開催が決まりました。過去のデータを見ると開催決定後は開催国への旅行者が長期間にわたって増加する傾向にあります。長野県は観光県であり、当然この旅行者を誘致する他県との戦いが始まっています。このような状況の中、本学科の担う役割が大きいことを胸に刻み、学科の先生方ならびに職員の方々とともに進んでいきたいと思っています。



## チーム力で“繋ぐ・創る・育つ”

スポーツ健康学科 学科長 犬飼 己紀子

吉田勝光先生ご退職の後、スポーツ健康学科学科長の任をお受けすることとなりました。三年ぶりの再任です。この間、本学科のポリシーは着実に県内・近県に周知され、明確な目標をもって入学する学生が増えたことを実感しています。地域社会を見据え周囲の期待に応えるべく、さらに魅力ある学科創造を目指したい。そう願っています。



もとより個人の力量は極少と認識している私ですが、着実に力を着け勢いづく若い先生方の繋ぎ役、そして学生達の未知の力を引き出すことで、学科の魅力とパワーを倍増させるべく力を注ぐ所存です。どうぞよろしくお願い致します。

## ジェネリックスキルの涵養

短期大学部商学科 学科長 篠原 由美子

このたび短期大学部商学科の学科長に就任いたしました。短大として取り組んできた改革を継承し発展させるべく努めて参りたいと思っております。

短期大学部では、本年度から国際コミュニケーションフィールドを発足させました。またタブレットPCの貸与は2年目に入り、学生全員が所有して端末を使った授業や連絡を始めています。これらはグローバル社会や高度情報社会に対応できる人材の育成を目指すものですが、単に社会のニーズに対応するのではなく、卒業後も将来にわたって持続するジェネリックスキルの涵養を目的としています。専門学校にはない教育機関の良さを存分に生かしたいと思っております。



# 輝く夢と新たな期待を胸に

— 平成25年度学位授与式・平成26年度入学式 —

総務課長 柴田 幸一

穏やかな春の陽ざしにつつまれた3月24日、本学の第一体育館を会場に、平成25年度学位授与式を挙行了しました。

松本大学健康科学研究科第2期生8名、総合経営学部146名、人間健康学部167名、松商短期大学部201名の合計522名がそれぞれの志を胸に社会へ羽ばたきました。

大学院修了生・卒業生を代表し、校友会副会長を務めた高梨泰弘さんは、「大学生活では、他の大学では経験することのできない松本大学ならではの経験をしながら、多



くの仲間の笑顔と出会うことができました。また、少年野球や体操教室などを通して、地域の多くの子供たちと関わり、「できる」喜びを知った子どもたちの心からの笑顔を見ることで、入学時に目指していた、教員への思いを一層強く感じました。教職課程の講義では、同じ目標をもつ仲間と共に、時には笑い、時には苦しみ、時には泣きながら、励まし合い、頑張ってきた思い出があります。校友会では、大変な苦しみを経験した会計の仕事も、多くの行事に参加した学友の笑顔を見ると、苦みが達成感や満足感に変わる喜びを学びました。これらの貴重な経験が出来たのも両親をはじめ、仲間や大学の教職員、松商学園の関係者の皆様の支えがあったことです。」と述べました。

また、4月3日には、平成26年度入学式を挙行し、新たに大学院健康科学研究科7名、



総合経営学部184名、人間健康学部169名、松商短期大学部208名の計568名の新入生が本校の門をくぐりました。新入生代表の大塚麻由さんは、「学生生活を通して学んでいく多くのことは、必ず将来社会に出てから様々な場面で活かされると思います。学力だけでなく、人との関わり方や周囲への気配り、行動力やコミュニケーション能力など社会へ出て恥ずかしくなく、堂々としていられるような基本的な人間力を身につけたいと思っています」。さらに、4年後・2年後の卒業式では、新たな経験や出会いを通して成長した立派な社会人の1人とし、この場に立てるように頑張りたいと、決意を述べました。

社会に羽ばたく若人の夢と、新入生の学びに向けた期待に満ちあふれた、松本大学の春でした。

2014年度

## 人事短信

学 長 住吉 廣行

### ■ 大学院健康科学研究科

研究科長 三村 芳和

### ■ 総合経営学部

学 部 長 室谷 心

学科長(総合経営) 矢崎 久

学科長(観光ホスピタリティ) 増尾 均

### ■ 人間健康学部

学 部 長 等々力賢治

学科長(健康栄養) 廣田 直子

学科長(スポーツ健康) 犬飼己紀子

### ■ 短期大学部

学 部 長 山添 昌彦

学科長(商) 篠原由美子

学科長(経営情報) 藤波大三郎

### ■ 管理部門

全学協議会議長 等々力賢治

自己点検・評価委員長 住吉 廣行

人権委員長 犬飼己紀子

健康安全センター運営委員長 三村 芳和

施設管理センター運営委員長 小倉 宗彦

危機管理委員長 小倉 宗彦

### ■ 入試広報部門

入試委員長 上野 隆幸

広報委員長 高木 勝広

高大連携推進委員長 白戸 洋

センター入試委員長 矢野口 聡

### ■ 研究推進及び管理部門

研究推進委員長 室谷 心

研究倫理委員長 三村 芳和

### ■ 学生センター部門

教務委員長 岩間 英明

教育改善推進委員長 増尾 均

教職センター運営委員長 川島 一夫

図書館運営委員長 篠原由美子

情報センター運営委員長 小林 俊一

国際交流センター運営委員長 糸井 重夫

地域健康支援ステーション運営委員長 廣田 直子

地域づくり考房「ゆめ」運営委員長 廣瀬 豊

学生委員長 尻無浜博幸

就職委員長 藤波大三郎

地域連携(COC)戦略委員長 木村 晴壽

### ■ 大学事務局

大学事務局長 小倉 宗彦

学生センター長 松尾 淳彦

総務課長 柴田 幸一

管理課長 臼井 健司

教務課長 丸山 勝弘

入試広報室長 中村 文重

学生課長 丸山 正樹

キャリアセンター課長 清水 康司

情報センター課長 松尾 淳彦

### ■ 法人事務局

法人事務局長 高橋 慈夫

総合企画部人事課長兼経理課長 横山 文博

## 新任者

### <専任教員>

人間健康学部健康栄養学科 教授 木藤 伸夫

人間健康学部健康栄養学科 助手 石澤美代子

人間健康学部スポーツ健康学科 助手 熊谷 麻紀

教職センター 教授 小松 茂美

教職センター 准教授 藤枝 充子

### <職員>

女子ソフトボール部コーチ 松本 匡礼

陸上競技部コーチ 田中 潤

## 異 動

法人事務局総合企画部 主任 百瀬 貴之

(松商学園高等学校から転入)

# 「国際コミュニケーションフィールド」オープン！ グローバルな人材の育成を目指して

日本の大学の国際化は、産業界、教育界のグローバル化の流れを受け、急務と言えます。文部科学省は2014年度「スーパーグローバル大学等事業」と題して、若い世代の「内向き志向」を克服し、グローバルな舞台で活躍できる人材の育成を図ろうとしています。一方、長野県でも外国人雇用者数は1993年の10万人から2011年は70万人（間接雇用を含む）近くに増加しています。なかには採用の際のエントリーシートにTOEICの点数等英語力を書かせる企業も出てきました。

このような時代背景から松商短期大学部では2014年度国際コミュニケーションフィールドをオープンしました。このフィールドは英語力に加え、グローバルなコミュニケーション能力の習得に力を入れています。英語が完璧でなくても、とにかく積極的にコミュニケーションをとろうという人材の育成を目指します。

このフィールドをオープンするにあたって、2013年度にトライアル講座を開講しました。単位がつかないトライアルに15名の希望者が参加してくれました。このトライアル講座は5つのプログラムで構成されています。この5

## 短期大学部 准教授 中村 純子

つは福岡大学小野博教授の指揮のもと実践されているプログラムを本学の学生に合わせ変更を加えたものです。

まず、1つ目は「Interactive English」で、ネイティブの教員と双方向で意見を交わしたり、2つ目の「留学生との協働プログラム」で行う内容の予習をしたりしました。「留学生との協働プログラム」では、アメリカ、台湾、ナイジェリア等からの留学生とあるテーマについて話し合い、その成果をプレゼンテーションしました。



留学生との協働プログラム

また、3つ目のプログラムは役者による「コミュニケーション能力育成講座」です。この講座では喜怒哀楽を体で表現したり、漫才をしたりして、日本人が英語を話す上で障害となる恥ずかしさが払拭できるようにしました。

しかし、日本にいて英語に常に触れることは難しいです。そこでどこでも英語に触れ

ることできるように4つ目のプログラム「e-learning」も取り入れました。



役者さんプログラム

最後は「TOEIC集中講座」です。TOEICに関する著書も多数ある講師を招いたり、「世界で一番受けたい授業」に出演の講師の英語のプレゼンテーションを聞いたりして、TOEICの点数アップを図りました。

これらのプログラムを学生はどのように感じたのでしょうか。学生の一人が答えてくれました。「外国の人と話せたり、一緒に何かできたりしたことが新鮮だった。日本人のネガティブ思考にも気が付いた。また、日本人のいいところも知ることができた。」。学生のこのような気付きは、座学ではなかなか得られないものです。留学生と交流し、広い視点を養えたからこそ、得られた気付きではないでしょうか。そしてこの気付きが更なる勉学に繋がれば、その向こうに世界の舞台が待っているかもしれません。

2014年度からの国際コミュニケーションフィールドでは、トライアルの成果を踏まえ、グローバルな人材の育成を目指します。

## 2014年度入学試験の状況

総合経営学部の2学科（総合経営学科・観光ホスピタリティ学科）、人間健康学部スポーツ健康学科、松商短期大学部の2学科（商学科・経営情報学科）において、定員を充足することができました。総合経営学部の2学科では前年度よりも志願者数が増加しており、またスポーツ健康学科では前年度を上回る入学者を迎えることができました。さらに多くの短期大学で定員割れが問題となる中、松商短期大学部が今年も定員を充足できた点は、非常に誇らしく思います。

他方で人間健康学部健康栄養学科については、残念ながら定員を充足することができませんでした。2015年度学生募集ではいずれの学部・学科においても、①入学定員数の充足、②前年度以上の志願者数の増加、の二点を目標に、総力をあげて取り組んでまいります。

（入試委員長 上野 隆幸）

### ■ 松本大学大学院[修士課程]

研究科	専攻	入学定員 A	志願者数	受験者数 B	合格者数 C	競争率 B/C	手続者数	入学者数 D	充足率 D/A
健康科学	健康科学	6	8	8	8	100.0%	7	7	116.7%
合計		6	8	8	8	100.0%	7	7	116.7%

※留学生を除く

### ■ 松本大学 1年次入学生

学部	学科	入学定員 A	志願者数	受験者数 B	合格者数 C	競争率 B/C	手続者数	入学者数 D	充足率 D/A
総合経営	総合経営	80	197	195	136	143.4%	91	91	113.8%
	観光ホスピタリティ	80	150	148	104	142.3%	86	86	107.5%
	小計	160	347	343	240	142.9%	177	177	110.6%
人間健康	健康栄養	80	156	154	125	123.2%	65	65	81.3%
	スポーツ健康	80	205	205	134	153.0%	104	104	130.0%
	小計	160	361	359	259	138.6%	169	169	105.6%
合計		320	708	702	499	140.7%	346	346	108.1%

※留学生を除く

### ■ 松本大学 編入・転入学生

学部	学科	入学定員 A	志願者数	受験者数 B	合格者数 C	競争率 B/C	手続者数	入学者数 D	充足率 D/A
総合経営	総合経営	10	8	8	4	200.0%	4	4	40.0%
	観光ホスピタリティ	10							
	小計	20	8	8	4	200.0%	4	4	20.0%
人間健康	健康栄養	5							
	スポーツ健康	10							
	小計	15							
合計		35	8	8	4	200.0%	4	4	11.4%

※留学生を除く

### ■ 松本大学松商短期大学部

学部	学科	入学定員 A	志願者数	受験者数 B	合格者数 C	競争率 B/C	手続者数	入学者数 D	充足率 D/A
短期大学部	商	100	128	128	111	115.3%	107	105	105.0%
	経営情報	100	113	113	108	104.6%	103	103	103.0%
	合計	200	241	241	219	110.0%	210	208	104.0%

※留学生を除く

# 各種検定試験及び資格取得試験受験状況

本学では、50種類の検定試験及び資格取得試験について学生の受験状況を調べています。平成25年度は、延べ3,216名が受験しました。土日に行われる試験が多く、受験者にとっては緊張を強いられることとなりますが、継続して頑張してほしいと思います。

また、平成25年度から「消費生活アドバイザー」、「通関士(国家資格)」、「貿易実務検定」の3つの資格検定試験に対して、新たに奨励金制度を適用することとなりました。難関の資格ですが、是非挑戦してみてください。(情報センター課長 松尾淳彦)

区分	実施回数	学部	区分				区分	実施回数	学部	区分				区分	実施回数	学部	区分																																	
			応募者数	受験者数	合格者数	合格率%				応募者数	受験者数	合格者数	合格率%				応募者数	受験者数	合格者数	合格率%																														
<b>日商簿記検定試験</b>																																																		
1級	年2回	短大部	2	2	0	-	Word	短大部	17	17	16	94.1%	2級総合	年3回	短大部	-	-	-	-																															
		大学部	1	0	0	-			大学部	0	0	0			-	大学部	-	-	-	-																														
2級	年3回	短大部	48	44	8	18.2%	Excel	短大部	37	37	34	91.9%	2級学科	年3回	短大部	0	0	0	-																															
		大学部	2	2	0	-			大学部	0	0	0			-	大学部	1	1	0	-																														
3級	年3回	短大部	160	142	46	32.4%	Powerpoint	短大部	11	11	11	100.0%	2級実技	年3回	短大部	1	0	0	-																															
		大学部	17	12	3	25.0%			大学部	0	0	0			-	大学部	1	1	0	-																														
<b>全経簿記能力検定試験</b>																																																		
1級総合	年3回	短大部	-	-	7	-	1級	年4回	短大部	0	0	0	-	3級総合	年3回	短大部	-	-	15	-																														
		大学部	-	-	1	-			大学部	2	2	0	-			大学部	-	-	5	-																														
1級会計	年3回	短大部	40	37	12	32.4%	2級	年4回	短大部	0	0	0	-	3級学科	年3回	短大部	48	46	19	41.3%																														
		大学部	-	-	1	-			大学部	21	21	18	85.7%			大学部	29	22	6	27.3%																														
1級工簿	年3回	短大部	39	38	27	71.1%	3級	年4回	短大部	0	0	0	-	3級実技	年3回	短大部	57	53	18	34.0%																														
		大学部	0	0	0	-			大学部	0	0	0	-			大学部	27	20	5	25.0%																														
2級	年3回	短大部	40	37	17	45.9%	<b>ビジネス文書検定試験</b>																																											
		大学部	0	0	0	-	2級	年2回	短大部	15	15	9	60.0%	<b>宅地建物取引主任者</b>																																				
3級	年3回	短大部	140	138	124	89.9%			3級	年2回	短大部	83	83	54	65.1%	<b>総合旅行業務取扱管理者試験</b>																																		
		大学部	1	0	0	-	大学部	0			0	0	-	年1回	短大部	-	-	-	-	<b>国内旅行業務取扱管理者試験</b>																														
<b>ITパスポート</b>																			年1回	短大部	-	-	-	-	<b>販売士検定試験</b>																									
<b>基本情報技術者</b>																				年1回	短大部	-	-	-	-	1級	年1回	短大部	0	0	0	-	<b>健康運動指導士</b>																	
<b>応用情報技術者試験</b>																			年2回		短大部	-	-	-	-			準1級	年2回	短大部	0	0	0	-	年1回	短大部	-	-	19	10	52.6%									
<b>情報処理技能(表計算)検定試験</b>																				年2回	短大部	-	-	-	-	2級	年2回			短大部	0	0	0	-		年1回	短大部	-	-	27	25	92.6%								
初段	年4回	短大部	60	59	48	81.4%	<b>秘書検定試験</b>																																											
		大学部	3	3	2	66.7%	1級	年2回	短大部	0	0	0	-	<b>第一種衛生管理者</b>																																				
1級	年4回	短大部	141	138	104	75.4%			準1級	年2回	短大部	0	0	0	-	<b>健康運動実践指導者</b>																																		
		大学部	95	92	38	41.3%	2級	年3回			短大部	12	10	2	20.0%	年1回	短大部	-	-	27	25	92.6%																												
2級	年4回	短大部	194	184	136	73.9%			3級	年3回	短大部	13	13	5	38.5%		<b>レクリエーション・インストラクター</b>																																	
		大学部	244	237	191	80.6%	短大部	220			199	155	77.9%	短大部	39	33	10	30.3%	<b>レクリエーション・コーディネーター</b>																															
3級	年4回	短大部	64	62	60	96.8%		短大部	7	4	4	100.0%	短大部		11	9	5	55.6%	<b>第一種衛生管理者</b>																															
		大学部	2	0	0	-	2級		年2回	短大部	0	0		0	-	<b>健康運動指導士</b>																																		
<b>情報処理技能(データベース)検定試験</b>																			年1回	短大部	-	-	-	-	<b>健康運動実践指導者</b>																									
2級	年3回	短大部	4	4	3	75.0%	2級	年2回	短大部	0	0	0	-	<b>レクリエーション・インストラクター</b>																																				
		大学部	2	2	2	100.0%			3級	年2回	短大部	0	0	0	-	短大部	-	-	-	-	<b>自然体験活動(CONE)指導者</b>																													
準2級	年3回	短大部	86	81	67	82.7%	3級	年2回			短大部	1	1	1	100.0%		<b>トレーニング指導者</b>																																	
		大学部	0	0	0	-			短大部	1	1	1	100.0%	短大部	7	7	7	100.0%	<b>フードスペシャリスト</b>																															
3級	年3回	短大部	25	18	15	83.3%	<b>アスリート/アライグマ/コーディネーターABC検定</b>																																											
		大学部	1	0	0	-	年1回	短大部	3	3	3	100.0%	年1回	短大部	-	-	48	46	95.8%																															
<b>文書デザイン検定試験</b>																			年1回	短大部	-	-	-	-	<b>管理栄養士</b>																									
2級	年3回	短大部	55	52	31	59.6%	<b>日本漢字能力検定</b>																																											
		大学部	0	0	0	-	2級	年3回	短大部	25	23	11	47.8%	年1回	短大部	-	-	66	50	75.8%																														
準2級	年3回	短大部	91	84	75	89.3%			準2級	年3回	短大部	12	11		2	18.2%	<b>栄養士</b>																																	
		大学部	0	0	0	-	短大部	17			16	6	37.5%	短大部	-	-	-	-	79	-																														
3級	年3回	短大部	1	1	0	-		準2級	年3回	短大部	20	16	8		50.0%	<b>食品衛生管理者・食品衛生監視員</b>																																		
		大学部	0	0	0	-	短大部			3	3	2	66.7%	短大部	-	-	-	-	58	-																														
<b>ホームページ作成検定</b>																			年3回	短大部	3	3	1	33.3%	<b>高等学校教諭</b>																									
2級	年3回	短大部	59	58	44	75.9%	<b>保険請求事務技能検定試験 [医科]</b>																																											
		大学部	24	24	22	91.7%	年1回	短大部	-	86	77	89.5%	短大部	-	-	-	-	1	-																															
準2級	年3回	短大部	14	13	12	92.3%		年1回	短大部	-	2	1		50.0%	短大部	-	-	-	-	3	-																													
		大学部	35	32	31	96.9%	短大部		-	0	0	-	短大部	-		-	-	-	0	-																														
3級	年3回	短大部	0	0	0	-		<b>診療報酬請求事務能力検定試験</b>																																										
		大学部	0	0	0	-	年1回	短大部	-	11	1	9.1%	短大部	-	-	-	-	1	-																															
<b>日本語ワープロ検定試験</b>																			年1回	短大部	-	0	0	-	短大部	-	-	-	-	23	-																			
初段	年4回	短大部	5	5	1	20.0%	<b>保険請求事務技能検定試験 [歯科]</b>																																											
		大学部	0	0	0	-	年1回	短大部	-	36	36	100.0%	短大部	-	-	-	-	1	-																															
1級	年4回	短大部	41	34	20	58.8%		年1回	短大部	-	0	0		-	短大部	-	-	-	-	23	-																													
		大学部	4	3	1	33.3%	短大部		-	33	33	100.0%	短大部	-		-	-	-	2	-																														
準1級	年4回	短大部	34	33	19	57.6%		<b>調剤報酬請求事務技能検定試験</b>																																										
		大学部	4	3	1	33.3%	年1回	短大部	-	1	1	100.0%	短大部	-	-	-	-	4	-																															
2級	年4回	短大部	81	77	48	62.3%		<b>医療事務コンピュータ能力技能検定試験</b>																																										
		大学部	44	44	29	65.9%	年1回	短大部	-	54	51	94.4%	短大部	-	-	-	-	11	-																															
準2級	年4回	短大部	77	75	56	74.7%		年1回	短大部	-	1	0		0.0%	<b>司書教諭</b>																																			
		大学部	95	92	74	80.4%	短大部		-	-	-	-	短大部	-	-	-	-	0	-																															
3級	年4回	短大部	47	46	32	69.6%		<b>調剤報酬請求事務技能検定試験</b>																																										
		大学部	49	48	41	85.4%	年1回	短大部	-	10	0	0.0%	短大部	-	-	-	-	7	3	42.9%																														
<b>福祉住環境コーディネーター</b>																			年1回	短大部	-	-	-	-	<b>社会福祉士</b>																									
3級	年2回	短大部	-	-	17	7	41.2%	<b>福祉住環境コーディネーター</b>																																										
		短大部	-	-	12	-	<b>学芸員</b>																																											
<b>色彩検定試験</b>																			年1回	短大部	-	-	-	-	<b>図書館司書</b>																									
2級	年1回	短大部	-	-	12	-	年1回	短大部	-	-	-	-	短大部	-	-	-	-	2		-																														
		大学部	-	-	10	-		短大部	-	-	-	-		短大部	-	-	-	-	2	-																														

※外部試験については応募者数・受験者数不明のため「-」とし、自己申請による合格者数のみ記載しています。

キャンパスを飛び出し  
地域を学ぶ!

# アウトキャンパス・スタディ

out campus study

## ▶▶ 若者に寄り添い「性」と「生」の大切さを伝える

スポーツ健康学科

専任講師 中島 節子

養護教諭を目指している学生を中心に、中学校や高等学校、専門学校に出向いて、性と生についての講座を行っています。講座は、一方的に話すのではなく、〇×クイズや性感染症の広がりエクササイズを通して伝えるなど様々な手法で行っています。学生達もそれぞれの年齢に対して、何が必要か、どのように伝えるとよいのかなど苦労しています。学生が自分の生涯をライフラインで紹介し、その後それぞれの将来設計を図で表現させ、お互いに発表し合います。それぞれの生き方を認



めながら楽しそうに話しています。性感染症や望まない妊娠を避けるために、自分の気持ちを伝えながら相手を傷つけないネゴシエーション術も体験します。受講生に、学生達がデートDVの実演を行ったものを見て考えてもらったり、その中から人のかかわり方や自分の想いを伝える大切さなどを気づいてもらいます。人に伝えるためには、学生も自分が正しい知識を持ったうえで相手に伝えなければと様々なことを学習し、習得しています。大勢の前で話することで度胸もついてきます。自分たちのメッセージが伝わったのか不安に思いながらも受講生からの感想意見を励みに次へのステップへ踏み出しています。中学生の感想からは、「感染症の恐ろしさがわかった」「嫌なことはしっかり断りたいです」「大学生のお姉さんたちがわかりやすく話してくれた」高校生は「僕はまだ彼女がい



ないけど、そうになったら気をつけたい」「大切なことを学べた」などです。講座の依頼は大半が平日なので、大学の講義との調整が難しくなってしまうのが残念です。学生達は、依頼はできるだけ受けようと意欲的です。年齢の近い学生からのメッセージは、思春期の子どもたちに伝わりやすく、学生時代だからできる活動だと思います。これを糧に、講座を行うことが学生達にとっても受講生にとっても将来役立っていることを願っています。

## ▶▶ マーケティングを学ぶ! ～2014春 アウトキャンパス・スタディ～

松商短期大学部

准教授 金子 能呼

3月26日、金子ゼミの1年生16名は千葉県に向かいました。まずは船橋市にある「イケアジャパン」、そして千葉市にある「コストコホールセール」を立て続けに見学しました。長野県には出店がない両社ですが、学生たちは授業を通じて一通りの知識を得ていたため、興味津々で足を踏み入れました。

アウトキャンパス・スタディでは、そこに行かなければ知りえない情報を得ることができます。たとえば今回は、売り場や商品を確認したり、接客の様子や客層などを観察したり、店舗の雰囲気を感じ取ったりと、自分の五感を使って多様な情報を収集することができました。これらの情報は非常に鮮度が高く、マーケティングの理解を一気に深めることができます。授業で学んだ商品戦略、価格戦略、流通戦略、販売促進戦略を体感することもでき、授業内容を

知識として定着させることにもつながったように思います。



また、現場で仕事をする方々に解説していただきながら店内をくまなく見学するなど、そこでしかできない体験をすることができるのもアウトキャンパス・スタディだからこそです。バックヤードまで見せていただいたり、臨場感あふれるお話をお聴きすることもでき、学生たちはマーケティングを実践する力に結びつくような貴重な学びができました。

就職活動が本格的にスタートする時期だったこともあり、何人かの学生にとって

はこのアウトキャンパス・スタディが、自分の将来について真剣に考えるきっかけにもなったようです。なかには将来の道を見つけたことができた学生もいました。

今回のアウトキャンパス・スタディでは、初めて目にする外資の小売店舗で、学生たちはスケールの大きさや商品の品揃えなどに驚きやとまどいの表情を見せつつも、大きな喜びをもって勉強することができました。非常に刺激的で濃厚なアウトキャンパス・スタディになりました。





# 話と和と輪、想像と創造の空間 地域づくり考房『ゆめ』

地域づくり考房『ゆめ』専任講師  
福島 明美

地域と大学の  
連携事業

## 「産学官民協働事業」の取り組み

地域づくり考房『ゆめ』の産学官民協働事業は、地域の課題解決にむけて学生と行政・企業・自治会・市民活動団体等、地域の様々な組織・機関の方々が協働して取り組む地域活動を、考房『ゆめ』教員を核として松本大学認定地域づくりコーディネーターや地域の方々が調整役となり展開しています。

地域からの呼びかけに学生が応じて取り組む事業、学生の呼びかけに地域が協働して取り組む事業、地域の課題発見からとにも取り組む事業といった3つの形で実施しています。最初に関係者が集い、協働する意義や各々の役割を明確にし、両者合意のもとに企画書を作成して事業にあたります。そのことで関係が明確化し、学生にとっても地域にとっても有意義な活動が展開されています。

### 新村地域との協働事業

#### 伝統ある神事の 記録・保存データ制作

4月28日29日に、松本市新村にある岩崎神社の例大祭が行われました。

3月に、総代会より「今年のお祭り後改修工事が始まり、木の幟柱立てが今年で最後となる。これを契機に歴史ある神社の祭事に光をあて、全国的にも珍しい「川狩りの神事」を史実に則って映像化し、後世への記録として次世代の子ども達に伝えたい。また、映像を発信することで、岩崎神社の歴史を多くの方々に知ってもらい新村地区の大きな活力にしたい」との依頼がありました。

そこで、住民からの想いを受け、考房『ゆめ』学生プロジェクト「信濃X」と「ゆめ撮影隊」の学生有志が地域との連携事業として取り組みました。



岩崎神社は、農耕の水や生活水を司る2神を祭る社で、暴れ川を鎮める為に「川狩りの神事」が1100年前から行われてきました。宮司がご神体を持ち、宮総代、町会長、一般氏子衆が旗を持ち太鼓を敲きながら川狩り場に向かって2キロの道を歩き、捕獲した魚を持ち帰り神殿に奉納するという歴史ある神事です。学生が撮影することを、関係町会へ回覧で呼び掛け、これまでにない総勢50

人余りが参加し、賑わいました。

学生は、現場調査等事前に行い、当日は早朝の作業風景から撮影し、歴史に基づき編集を行い保存データを作成しています。総合経営学科 2年佐野 幹仁さんは、「数回にわたる役員との打合せや総代会での深い意見交流で、神社の歴史を詳しく教えていただき、多くの学びと発見がありました。」と述べています。

また、4月3日に行われた小学1年生入学式前の神事も撮影・編集し、保存データとして完成しました。

#### 松本大学・第2コムハウス・ミルティエ 協働による商品開発 新村産 食用ほおずきを使った スイーツ3種完成!!

昨年9月に、社会福祉法人アルプス福祉会「第2コムハウス・ゆい」より、施設が作っている「食用ほおずき」の販路開拓の一端として、本学学生と一緒に収穫作業と商品開発ができないかとのお話を受け、10月には、学生プロジェクト「ヘルシーメニュー」メンバー他が収穫作業を行い、それを使って協働で商品開発を行うことになりました。11月には、「パティスリー ミルティエ」とも協働し、学生が考案した商品にプロのパ



ティエからのアドバイスとご指導をいただき、改良を重ねてこのほど3つのスイーツが完成しました。6月12日から松本市梓川のミルティエで販売しており、毎日完売と大変好評です。

#### ＊ほおずきザッハトルテ

チョコレート生地のバターケーキ。チョコレートの濃厚な甘さの中に、ほおずきジャムのフルーティな独特の香りと甘酸っぱさが広がります。

#### ＊フォンダランタン

フォンダンショコラの中にジャム状にしたほおずきをたっぷりとおつまみしました。チョコとの相性バツグン!!外はサクッと中はトロツとした口溶けのいい商品です。

#### ＊フィサリス

甘酸っぱくてさわやかなレアチーズケーキ。ほおずきジュレを層にして見た目もさわやかに仕上げました。

#### 地域の課題を学生の活動から伝える しおじり.iBC 新番組「じもとーく」

3月から、塩尻市を拠点に活動する市民活動団体「持続可能な松本平創造カンパニーわおん♪」と考房『ゆめ』が、地域課題に焦点をあてた協働事業として、番組作りをスタートしました。地域課題に松本平ではどのように取り組んでいるか、全国にPRしていくことを目指しています。



インターネット配信番組「じもとーく」は30分程度の生放送で、隔月の第1土曜午後 nationwide に配信されています。考房『ゆめ』を拠点に活動する学生プロジェクトの代表学生2名が、日々の活動を紹介し、その活動から見えた地域課題をテーマに、進行役と学生、コメンテーターとで話し合いを深めていきます。

3月は松本BBS会、5月は松本大学キッズスポーツスクールが出演しました。今後も様々な地域課題を解決しようと取り組んでいるプロジェクト学生が出演します。自らの活動を紹介し、地域課題を地域の人々とともに掘り下げていきます。

# 地域の健康づくりを支援する 地域健康支援ステーション

地域健康支援ステーションでは、地域からの依頼を受けて健康づくりの支援やメニュー提案など実践的な活動を行っています。最近の活動を紹介します。

## 御代田町保健補導員の 研修会で体力測定と栄養指導

御代田町保健補導員会からの依頼を受け、会員の研修会を3月17日に大学にて開催しました。研修会では、午前中に体力測定、午後は栄養指導を実施し、体力測定ではスポーツ健康学科の学生が、栄養指導では健康栄養学科の学生がサポートしました。自転車エルゴメーターによる有酸素性能力、GT装置による大腿の前後の筋力比率の測定など普段体験できない測定方法を体験していただき、結果を見ながら運動の重要性を説明、理解を深めていただきました。



栄養指導では、健康づくりのための食生活の大切さを講義するとともに、参加者一人ひとりに対して料理カードを用いた食事バランスチェックを行いました。学生たちは、それぞれの家庭の様々な食生活実態を知り、具体的にどのようなアドバイスをする住民の方に理解してもらえるのかなどを体験しました。学生はこのような実践経験を積み重ねることで、自立したプロフェッショナルにむけた技術を身につけることになります。また、参加した住民



の方々も、運動と栄養という健康づくりの両輪を一緒に学ぶことができる本学での研修会は非常に有意義であると好評をいただいております。

## 「足育」教室を開催しました

塩尻市内の公民館より「足育」に関してトレーニング方法を教えてほしいとの依頼がありました。



「脚」については関心が高く日ごろからスクワットなどを行っている人は多いのですが、それを支える「足」については理解が浅いのではないかとのことでした。そこで「足」の重要性についてのお話と新聞紙を用いて簡単にできる足指・足底の筋肉を強化する運動実習を組み入れた「足育」教室を2月17日に実施しました。

参加者は、普段意識していない「足」がなかなか上手に動かせないことに驚き、今後は意識して取り組んでみたいとの感想をいただきました。

## 高校運動部栄養サポートを 実施しました

高校運動部所属の部員およびその保護者に対して栄養サポートを実施しました。

健康運動指導士スタッフ 赤津 恵子  
管理栄養士スタッフ 飯澤 裕美

健康栄養学科の3・4年生を中心にチーム編成をし、平成25年度は県内5つの高校に出向きました。トレーニング期、試合直前、補食・水分のとり方、引退後の食生活のポイントなどの講義や調理実習、食記録ノートやトレーニング前後の身体計測結果による個別のサポートなどを実施しました。



学生が部員たちに的確なアドバイスを行うためには、データを読み取り正しい知識をわかりやすく伝えなければなりません。学生たちは今までの学びをフル活用してアドバイスをを行い、年間を通じた関わりの中で部員たちのからだの成長を実感することができます。それは学生の大きな達成感となり、更なる学習意欲の喚起にもつながっています。



## 管理栄養士スタッフが変わりました

地域健康支援ステーションの立ち上げから4年間、ステーション業務の拡充に尽力した石澤美代子管理栄養士の後任として、新たに飯澤裕美管理栄養士がスタッフとして着任しました。従来からの赤津恵子健康運動指導士とともに地域に出かけていきます。学生や専門スタッフ(管理栄養士・健康運動指導士)がお手伝いできることがありましたら、是非お声をかけてください。

# 決算報告

大学開学10周年、短大開学60周年という記念の年から年度が替わって迎えた平成25年度は、本学における様々な教育的取り組みが高い評価を受け、文部科学省による採択型補助金にも複数採択されるなど、本学の新たな10年に向けて非常に良いスタートの年となりました。

特に、全国の国公私立大学が319件申請した文部科学省の「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」では、採択された52件(うち私立大学は15件)の一つとして本学が選ばれ、多額の補助を受けながら、教育・研究・地域貢献を進めることができることとなりました。

た。他にも、私立大学等改革総合支援事業、私立大学等教育研究活性化設備整備事業、未来経営戦略推進経費、バリアフリー化工事補助金と例年以上の補助金を獲得できたことによって、教育環境を一層充実させることができました。

補助金の増加、総学生数の増加により、当年度の帰属収入は、大学・短大合わせて前年度より170百万円増加し2,744百万円となりました。一方、人件費・経常経費等の消費支出は、ほぼ前年並みであり、消費収支差額は、大学・短大とも前年度に続き収入超過となっております。

## 学校法人 松商学園

### 財産目録

平成26年3月31日

	(単位 円)
1. 資産 総 額	14,035,495,169
(1) 基本 財産	10,882,721,984
(2) 運用 財産	3,152,773,185
2. 負債 総 額	1,294,177,492
(1) 固 定 負 債	311,622,232
(2) 流 動 負 債	982,555,260
3. 正 味 財 産	12,741,317,677

(単位 円)

摘 要	金 額
資産の部	
<b>基本財産</b>	10,882,721,984
土地	419,820㎡ 2,467,664,134
松本市原3-6-1	校用地 44,130㎡ 251,690,330
松本市新村2095-1	校用地 62,454㎡ 1,668,074,944
松本市埋橋2-1-1	校用地 11,135㎡ 525,156,268
松本市筑摩2丁目2952-3	宅地 202㎡ 839,536
松本市筑摩2丁目2952-10	宅地 969㎡ 4,020,676
松本市筑摩4丁目2438	原野 442㎡ 7,848,217
松本市寿白瀬湖2143	山林 6,641㎡ 964,163
松本市浅間温泉	山林 183,662㎡ 4,070,000
東筑摩郡筑北村乱橋花川原961	原野 110,184㎡ 5,000,000
建物	57,323㎡ 6,387,581,445
学校法人	474㎡ 9,024,036
松本大学	20,325㎡ 3,047,039,361
松本大学松商短期大学部	6,946㎡ 509,267,266
松商学園高等学校	20,967㎡ 1,652,571,235
松本秀峰中等教育学校	8,612㎡ 1,169,679,547
構築物	169件 584,117,969
図書	169,836冊 497,508,137
教育研究用機器備品	394,024,607
その他の機器備品	40,816,786
車輛	4
建設仮勘定	76,690,500
電話加入権	1,395,572
ソフトウェア	20,890,100
施設拡充引当特定預金	250,000,000
第3号基本金引当資産	162,032,730
<b>運用財産</b>	3,152,773,185
現金預金	2,738,454,363
退職給与引当特定資産	150,000,000
有価証券	6,488,630
出資金	200,000
基金拠出金	3,000,000
未収入金	253,462,192
敷金	1,168,000
<b>資 産 総 額</b>	14,035,495,169

(単位 円)

摘 要	金 額
負債の部	
<b>固定負債</b>	311,622,232
長期借入金	33,320,000
退職給与引当金	277,253,912
長期未払金	1,048,320
<b>流動負債</b>	982,555,260
短期借入金	16,660,000
未払金	264,949,259
前受金	646,398,300
預り金	54,547,701
<b>負 債 総 額</b>	1,294,177,492
<b>正 味 財 産 (資産総額 - 負債総額)</b>	12,741,317,677

### 貸借対照表

平成26年3月31日

資産の部	(単位 円)		
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	11,043,578,614	11,016,924,329	26,654,285
有形固定資産	10,448,403,582	10,468,520,032	△ 20,116,450
土地	2,467,664,134	2,467,692,651	△ 28,517
建物	6,387,581,445	6,490,147,554	△ 102,566,109
構築物	584,117,969	629,628,150	△ 45,510,181
教育研究用機器備品	394,024,607	349,365,892	44,658,715
その他の機器備品	40,816,786	43,462,182	△ 2,645,396
図書	497,508,137	488,223,599	9,284,538
車輛	4	4	0
建設仮勘定	76,690,500	0	76,690,500
その他の固定資産	595,175,032	548,404,297	46,770,735
電話加入権	1,395,572	1,395,572	0
ソフトウェア	20,890,100	24,137,365	△ 3,247,265
有価証券	6,488,630	6,488,630	0
出資金	200,000	210,000	△ 10,000
基金拠出金	3,000,000	3,000,000	0
退職給与引当特定資産	150,000,000	150,000,000	0
施設拡充引当特定預金	250,000,000	200,000,000	50,000,000
第3号基本金引当資産	162,032,730	161,872,730	160,000
敷金	1,168,000	1,300,000	△ 132,000
流動資産	2,991,916,555	2,567,984,474	423,932,081
現金預金	2,738,454,363	2,427,639,507	310,814,856
未収入金	253,462,192	140,344,967	113,117,225
<b>資産の部合計</b>	14,035,495,169	13,584,908,803	450,586,366

負債の部	(単位 円)		
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	311,622,232	350,695,595	△ 39,073,363
長期借入金	33,320,000	49,980,000	△ 16,660,000
退職給与引当金	277,253,912	296,288,270	△ 19,034,358
長期未払金	1,048,320	4,427,325	△ 3,379,005
流動負債	982,555,260	952,045,577	30,509,683
短期借入金	16,660,000	16,660,000	0
未払金	264,949,259	183,886,093	81,063,166
前受金	646,398,300	691,950,000	△ 45,551,700
預り金	54,547,701	59,549,484	△ 5,001,783
<b>負債の部合計</b>	1,294,177,492	1,302,741,172	△ 8,563,680

基本金の部	(単位 円)		
科 目	本年度末	前年度末	増 減
第1号基本金	16,045,415,122	15,683,673,959	361,741,163
第3号基本金	162,032,730	161,872,730	160,000
第4号基本金	302,000,000	302,000,000	0
<b>基本金の部合計</b>	16,509,447,852	16,147,546,689	361,901,163

消費収支差額の部	(単位 円)		
科 目	本年度末	前年度末	増 減
翌年度繰越消費支出超過額	3,768,130,175	3,865,379,058	△ 97,248,883
<b>消費収支差額の部合計</b>	△ 3,768,130,175	△ 3,865,379,058	97,248,883

科 目	本年度末	前年度末	増 減
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	14,035,495,169	13,584,908,803	450,586,366



施設設備については、補助対象事業に必要な教育研究用機器備品を整備したほか、公開講演会等も行う体育館の音響照明装置の改良、学生の安全確保のための防犯カメラの全館設置等も実施しました。また、短大校舎のエアコンの更新、照明のLED化、バリアフリーのためのエレベータ設置等に加え、大学の部室棟新築など課外活動の面も含め充実を図っております。短大では、将来の施設更新に備えた特定預金への繰入を当年度も500万円実施しました。大学・短大を合わせた資金収支では、これらの支出を行った上で、減価償却額に見合う資金の増加が確保できております。



3号館へのエレベータ設置



部室棟新築

なお、松商学園高等学校、松本秀峰中等教育学校を含めた学園全体としても、帰属収入が消費支出を459百万円上回り、消費収支差額でも黒字が計上され、収支にバランスのとれた良好な決算となっております。また、資金収支についても、新たな借入はなく、高校・中等教育学校の各学校としても学園全体としても収入超過となり、健全に運営できているものと考えております。

学校法人 松商学園

資金収支計算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	3,160,460,000	3,163,548,609	△ 3,088,609
手数料収入	43,903,000	50,179,458	△ 6,276,458
寄付金収入	46,129,000	63,451,247	△ 17,322,247
補助金収入	1,025,008,000	1,035,482,274	△ 10,474,274
資産運用収入	29,264,000	34,183,639	△ 4,919,639
資産売却収入	340,000	346,500	△ 6,500
事業収入	77,440,000	79,378,747	△ 1,938,747
雑収入	200,110,000	202,049,645	△ 1,939,645
前受金収入	600,301,000	646,398,300	△ 46,097,300
その他の収入	111,283,000	140,824,967	△ 29,541,967
資金収入調整勘定	△ 880,520,000	△ 945,412,192	△ 64,892,192
前年度繰越支払資金	2,427,635,000	2,427,639,507	△ 4,507
収入の部合計	6,841,353,000	6,896,165,801	△ 54,812,801

支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	2,556,691,000	2,508,336,711	△ 48,354,289
教育研究経費支出	1,004,368,000	905,339,020	△ 99,028,980
管理経費支出	353,274,000	315,704,748	△ 37,569,252
借入金等利息支出	1,000,000	999,600	△ 400
借入金等返済支出	16,660,000	16,660,000	△ 0
施設関係支出	269,870,000	267,698,347	△ 2,171,653
設備関係支出	173,321,000	165,157,390	△ 8,163,610
資産運用支出	51,160,000	50,160,000	△ 1,000,000
その他の支出	197,380,000	189,225,876	△ 8,154,124
[予備費]	10,000,000	10,000,000	△ 0
資金支出調整勘定	△ 225,857,000	△ 261,570,254	△ 35,713,254
次年度繰越支払資金	2,433,486,000	2,738,454,363	△ 304,968,363
支出の部合計	6,841,353,000	6,896,165,801	△ 54,812,801

消費収支計算書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

消費収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金	3,160,460,000	3,163,548,609	△ 3,088,609
手数料	43,903,000	50,179,458	△ 6,276,458
寄付金	46,129,000	63,451,247	△ 17,322,247
補助金	1,025,008,000	1,035,482,274	△ 10,474,274
資産運用収入	29,264,000	34,183,639	△ 4,919,639
資産売却差額	310,000	317,983	△ 7,983
事業収入	77,440,000	79,378,747	△ 1,938,747
雑収入	200,110,000	202,049,645	△ 1,939,645
増属収入合計	4,582,624,000	4,624,531,602	△ 41,907,602
基本金組入額合計	△ 384,045,000	△ 361,901,163	△ 22,143,837
消費収入の部合計	4,198,579,000	4,262,630,439	△ 64,051,439

消費支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費	2,547,889,000	2,489,302,353	△ 58,586,647
教育研究経費	1,455,368,000	1,348,739,310	△ 106,588,690
管理経費	365,374,000	327,164,686	△ 38,209,314
借入金等利息	1,000,000	999,600	△ 400
資産処分差額	4,350,000	3,195,607	△ 1,154,393
[予備費]	10,000,000	10,000,000	△ 0
消費支出の部合計	4,383,981,000	4,169,441,556	△ 214,539,444
当年度消費収入超過額	0	97,248,883	△ 97,248,883
当年度消費支出超過額	185,402,000	0	△ 185,402,000
前年度繰越消費支出超過額	3,931,262,863	3,865,379,058	△ 65,883,805
翌年度繰越消費支出超過額	4,116,664,863	3,768,130,175	△ 348,534,688

松本大学

資金収支計算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	1,620,892,000	1,618,537,140	△ 2,354,860
手数料収入	18,929,000	23,291,446	△ 4,362,446
寄付金収入	3,333,000	4,329,635	△ 996,635
補助金収入	334,400,000	335,048,134	△ 648,134
資産運用収入	18,379,000	20,070,578	△ 1,691,578
事業収入	52,950,000	53,698,201	△ 748,201
雑収入	67,998,000	68,794,164	△ 796,164
前受金収入	233,051,000	265,103,300	△ 32,052,300
その他の収入	53,966,000	68,537,187	△ 14,571,187
資金収入調整勘定	△ 356,930,000	△ 404,647,622	△ 47,717,622
前年度繰越支払資金	△ 910,309,000	△ 910,306,955	△ 2,045
収入の部合計	1,136,659,000	1,142,455,208	△ 5,796,208

支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	997,098,000	977,159,669	△ 19,938,331
教育研究経費支出	488,393,000	434,418,464	△ 53,974,536
管理経費支出	188,828,000	174,425,726	△ 14,402,274
施設関係支出	48,420,000	47,599,310	△ 820,690
設備関係支出	120,323,000	117,383,308	△ 2,939,692
その他の支出	102,000,000	101,822,437	△ 177,563
[予備費]	4,000,000	4,000,000	△ 0
資金支出調整勘定	△ 82,700,000	△ 105,289,734	△ 22,589,734
次年度繰越支払資金	△ 729,703,000	△ 605,063,972	△ 124,639,028
支出の部合計	1,136,659,000	1,142,455,208	△ 5,796,208

消費収支計算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

消費収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金	1,620,892,000	1,618,537,140	△ 2,354,860
手数料	18,929,000	23,291,446	△ 4,362,446
寄付金	3,333,000	5,184,535	△ 1,851,535
補助金	334,400,000	335,048,134	△ 648,134
資産運用収入	18,379,000	20,070,578	△ 1,691,578
事業収入	52,950,000	53,698,201	△ 748,201
雑収入	67,998,000	68,794,164	△ 796,164
増属収入合計	2,116,881,000	2,124,624,198	△ 7,743,198
基本金組入額合計	△ 176,745,000	△ 172,349,746	△ 4,395,254
消費収入の部合計	1,940,136,000	1,952,274,452	△ 12,138,452

消費支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費	985,398,000	963,589,762	△ 21,808,238
教育研究経費	731,393,000	673,484,020	△ 57,908,980
管理経費	192,228,000	177,538,084	△ 14,689,916
資産処分差額	500,000	130,793	△ 369,207
[予備費]	4,000,000	4,000,000	△ 0
消費支出の部合計	1,913,519,000	1,814,742,669	△ 98,776,331
当年度消費収入超過額	26,617,000	137,531,783	△ 110,914,783
前年度繰越消費収入超過額	0	57,327,621	△ 57,327,621
翌年度繰越消費収入超過額	26,617,000	194,859,404	△ 168,242,404

松本大学松商短期大学部

資金収支計算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	463,155,000	467,859,740	△ 4,704,740
手数料収入	7,804,000	8,193,312	△ 389,312
寄付金収入	364,000	565,712	△ 201,712
補助金収入	132,742,000	132,750,600	△ 8,600
資産運用収入	4,150,000	5,975,320	△ 1,825,320
事業収入	3,654,000	3,523,670	△ 130,330
雑収入	1,324,000	1,454,552	△ 130,552
前受金収入	131,850,000	141,535,000	△ 9,685,000
その他の収入	3,445,000	18,405,280	△ 14,960,280
資金収入調整勘定	△ 157,360,000	△ 176,197,384	△ 18,837,384
前年度繰越支払資金	2,306,487,000	2,306,488,299	△ 1,299
収入の部合計	2,897,615,000	2,910,554,101	△ 12,939,101

支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	291,173,000	282,570,509	△ 8,602,491
教育研究経費支出	165,408,000	151,122,953	△ 14,285,047
管理経費支出	37,764,000	34,272,381	△ 3,491,619
施設関係支出	78,600,000	78,592,537	△ 7,463
設備関係支出	18,923,000	18,462,112	△ 460,888
資産運用収入	50,000,000	50,000,000	△ 0
その他の支出	13,800,000	13,718,616	△ 81,384
[予備費]	2,000,000	2,000,000	△ 0
資金支出調整勘定	△ 3,500,000	△ 10,074,538	△ 6,574,538
次年度繰越支払資金	2,243,447,000	2,291,889,531	△ 48,442,531
支出の部合計	2,897,615,000	2,910,554,101	△ 12,939,101

消費収支計算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

消費収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金	463,155,000	467,859,740	△ 4,704,740
手数料	7,804,000	8,193,312	△ 389,312
寄付金	364,000	565,712	△ 201,712
補助金	132,742,000	132,750,600	△ 8,600
資産運用収入	4,150,000	5,975,320	△ 1,825,320
事業収入	3,654,000	3,523,670	△ 130,330
雑収入	1,324,000	1,454,552	△ 130,552
増属収入合計	613,193,000	620,322,906	△ 7,129,906
基本金組入額合計	△ 39,800,000	△ 37,885,614	△ 1,914,386
消費収入の部合計	573,393,000	582,437,292	△ 9,044,292

消費支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費	297,973,000	289,446,980	△ 8,526,020
教育研究経費	199,408,000	184,290,801	△ 15,117,199
管理経費	37,764,000	34,272,381	△ 3,491,619
資産処分差額	3,000,000	2,298,926	△ 701,074
[予備費]	2,000,000	2,000,000	△ 0
消費支出の部合計	540,145,000	510,309,088	△ 29,835,912
当年度消費収入超過額	33,248,000	72,128,204	△ 38,880,204
前年度繰越消費収入超過額	0	56,440,471	△ 56,440,471
翌年度繰越消費収入超過額	33,248,000	128,568,675	△ 95,320,675

## 平成25年度の学業成績優秀者を表彰



4月10日、本学において平成25年度学業成績優秀者を表彰しました。総合経営学部、人間健康学部では、進級時に過年度の成績をもとに各学科の成績トップの学生を表彰し、奨励金として授業料10万円を減免(特待生は除く)しました。表彰者は次の通り。総合経営学部▽田邊浩之(4年)、依田秀平(3年)、武田梨那(2年) 観光ホスピタリティ

学科▽鎌倉奈美(4年)、キムソヒョン(3年)、廣瀬遥(2年) 健康栄養学科▽柳澤有希(4年)、関みず穂(3年)、大島明実(2年) スポーツ健康学科▽中川怜奈(4年)、早川涼香(3年)、中澤久美(2年)また、短期大学部では、「トップ10」として、後期の成績上位10名を表彰し、授業料10万円を減免(特待生を除く)しました。表彰者は次の通りで、いずれも2年生。商学科▽縣文香、川原海峰、高山瑞稀、森田彩華 経営情報学科▽池本彩水、近藤かな子、武川佳代、中西悠、初崎瑞希、六川知香(教務課長 丸山 勝弘)

## 盛んに情報交換が行われた「卒友会」

今年度も、松本大学で教員免許状を取得し、教育関係機関に勤務している卒業生の会である「卒友会」が5月3日に開催され、卒業生、在校生、教職員、計22名が参加しました。特に、昨年度は「卒友会」のメンバーの中から5人の卒業生が公立学校の教員採用試験に合格したことから、卒業生間の情報交換が盛んに行われました。教職センターが開設されて10年、今年も4月から16名の卒業生が学校という職場へ旅立ちました。また、昨年度からは明星大学

との提携により小学校の免許も取得できるようになりました。

(教職センター長 川島 一夫)



## 「動物慰霊祭」を実施

学生・大学院生の授業や、教員も含めた研究活動で行っている動物実験で犠牲になった動物に対して、慰霊と哀悼の意を捧げる「動物慰霊祭」を5月21日に行いました。本学では動物実験を、単なる技術や知識の



習得だけでなく、動物愛護や生命倫理、さらには健康に生きるとはどういうことかを考えるよう位置づけています。

当日は厳かな雰囲気のもと、動物実験部会長が動物への感謝の言葉を述べたあと、参加者一同から献花が行われました。この慰霊祭は、あらためて動物について、ヒトについて、健康について、研究についてなど、いろいろなことを考え直す良い機会になっています。(研究倫理委員会動物実験部会長 山田 一哉)

## “人と組織を強くする”をテーマに職員研修

3月13日に「多様化する職場におけるコミュニケーション力向上研修」を行いました。

講師は早大の紛争交渉研究所でコンフリクトマネージメントを専門とする鈴木有香研究員。ひと口に大学教職員と言っても非常勤、常勤、嘱託、派遣、専任など雇用形態はさまざま。お互いの意見の対立や葛藤のものは日常茶飯事であり、むしろ「雨降って地固まるの言葉のごとくならう」とグループワーク、発表、ふりかえりに取り組みました。官公庁や企業、研究機関におけ

る不祥事や法令違反への世間の目が厳しくなるなかで、組織レベルの対策立案のツールとしても脚光を浴びている研修スタイルの大学版となりました。「過去のやり方では現在ではついてこないの現在にあったやり方でもなんでも素直に言える環境作りを」「まずは自分から対話する事、行動の意味、質をよく考え、まわりに広めていけるように」「肯定的フィードバックを用いて学生に声をかけていきたい」と参加者全員がアンケートに満足と記入した研修となりました。(管理課長 白井 健司)

## 平成26年度松本大学後援会総会

平成26年5月31日(土)松本大学において松本大学後援会総会が開催されました。

北原俊会長と住吉廣行学長の挨拶の後、次の議案について審議し、全会一致で承認されました。

- 第1号議案 平成25年度会務報告
  - 第2号議案 平成25年度決算
  - 第3号議案 平成26年度会務・予算
  - 第4号議案 平成26年度役員選出
- 議事終了後、新旧会長の挨拶があり、新会長に選出された田中潔会長より顧問並びに幹事の委嘱がなされ

ました。最後に、大学院研究科長、総合経営学部長、人間健康学部長並びに松商短期大学部長から学事報告がありました。

総会終了後、人間健康学部・福島智子准教授を講師とし、「一人称と二人称の死について考える:シウカツまたは看取りにむけて」というテーマで後援会主催の講演会が開催され、百名を超す聴衆が熱心にメモをとりながらに耳を傾けました。

天候に恵まれ、盛会のうちに一連の行事が終了しました。

## 第9回大学生協総代会が開催される



5月27日に「第9回大学生協総代会」が、理事・監事・総役員合わせて約30名が出席して学内で開催されました。総代会開催の主な目的は、①前年度の事業報告および決算関係の承認、②今年度の事業計画および予算決定、③今年度の生協役員選出の3つにあります。

大変厳しい経営状況ではありますが、昨年度は杉山一朗店長始め生協職員の皆さんの努力で単年度の赤字幅が大幅に改善され、今年度は「単年度黒字」を大きな目標として掲げています。そのためには、組合員の皆さんのご協力が不可欠となります。

生協は、学生および教職員ひとりひとりが出資金(¥15,000)を出し合い支え合って運営されている組織です。今後も、多大なお力添えをよろしくお願い致します。(松本大学生協同組合専務理事 白澤 聖樹)

## Information

## 大学院 健康科学研究科 学生募集個別相談会開催

本学大学院健康科学研究科は地域の保健・健康水準の向上に寄与する人材を養成しています。広く門戸を開放し、社会人の方が仕事をしながら学べる環境を整えています。また、管理栄養士や健康運動指導士の資格を持つ方でも学べます。2015年度学生募集にあたり個別相談会を開催しますので、興味がある方はぜひお越しください。

●日時 7/13(日)  
10:00~12:00 13:00~15:00

●会場 松本大学

※随時個別相談を受け付けますので時間内にお越しください。(個別相談に必要な書類などがありましたらご持参ください。)

お問い合わせ先/入試広報室 ☎0120-507-200

7/13(日) 松本大学・松商短大  
OPEN CAMPUS

7/21(日) 高校生のための公開授業  
実際の授業を見学して、学びの内容や雰囲気を確認いただけます。

※詳しい内容は、ホームページでご確認ください。

## 男子サッカー部

### 今シーズンの戦い考察

スポーツの世界に限らず、「一生懸命頑張ろう!」という言葉をよく耳にします。しかし、「(意識的に)一生懸命頑張ろうとしない」と頑張れない]では、頑張り続けることは難しいのではないだろうか、と考えています。サッカーは前後半で90分間、走り続けねばなりません。30℃をこえる日もあります(人工芝の上はもっと熱い)。明確な攻撃・守備の分断やタイムもありません。そして、あるゼミ学生の卒論によれば、1対0のスコアが最も多く(宮澤, 2014)、つまり、勝負は一瞬にして決まってしまうのです。



今シーズン、「負けないチーム」になってきました。確かに、力のある新入生の加入もその一因でしょう。しかし、改めてチームの現状を考えたとき、もっと大きな変化があるのを感じています。それは試合後、「もう走れない…」と倒れ込んで動けない選手が劇的に多くなったことに表れています。一生懸命が当たり前(無意識的)のチームになってきたのだらうと感じます。

長野県選手権の決勝でも、彼らが必死に頑張る姿を、アルウィンで、NHKの生放送

で、是非見ていただきたいと思います。  
(男子サッカー部部長兼監督 齊藤 茂)

## 女子ソフトボール部

### 9年連続インカレ出場

5月17日・18日に上田市にて、第20回北信越大学男子・女子ソフトボール選手権大会兼、文部科学大臣杯第49回全日本大学選手権大会北信越予選が行われました。本学女子ソフトボール部は、全勝で優勝を果たし、これにより9年連続のインカレ(全日本大学ソフトボール選手権大会)への出場が決定しました。

全日本インカレ8月29日から岩手県花巻市にて開催。



## 硬式野球部

### H26年関甲新学生野球連盟春季2部リーグ戦勝敗表

宇都宮	関東学園	松本	埼玉	茨城	新潟	順位
●1-8 ○8-1	△1-1 ●6-3	●2-6 ○7-8	●2-6 ○7-1	○10-9 ○7-1	○8-5 ○5-8	4
○8-1 ○8-7	●4-9 ○0-7	○9-4 ○7-0	○7-5 ○7-0	○12-0 ○13-0	○4-2 ○6-7	1
△1-1 ○7-0	●4-9 ○0-7	○2-7 ○3-0	○9-0 ○3-1	○16-0 ○10-0	○16-0 ○8-5	3
○9-2 ○7-0	●5-7 ○0-7	○7-2 ○0-3	○3-1 ○7-6	○8-2 ○8-5	○7-0 ○5-1	2
●9-19 ○1-7	○9-13 ○0-7	○9-3 ○0-10	○1-7 ○6-9	○7-0 ○5-1	○7-0 ○5-1	5
●5-8 ○8-5	●2-4 ○7-6	○0-16 ○0-10	○2-9 ○5-8	○0-5 ○3-7		6

上記のように3位で、1部入替戦進出はできませんでした。秋期リーグ戦での活躍に期待します。

## 陸上競技部 主な大会結果

春の主要2大会が終了しました。自己新記録をマークした部員も多く、夏以降に向けて弾みがつきました。

### ◆第54回長野県陸上競技春季大会 (2014/4/26・27 / 松本平広域公園陸上競技場)

#### 【男子6位以内】

- 1位・1600mR 樽沢 佑弥(スポーツ健康学科3年) 3分21秒01  
浦野 泰希(観光ホスピタリティ学科2年)  
清水 泰志(観光ホスピタリティ学科2年)  
川西 翔太(スポーツ健康学科3年)
- 2位・400mH  
・砲丸投 清水 泰志 54秒21  
尾崎 雄介(観光ホスピタリティ学科3年) 11m84  
・400mR 安藤 直哉(スポーツ健康学科2年) 42秒00  
常盤 大智(総合経営学科1年)  
浦野 泰希  
青沼 和紀(スポーツ健康学科2年)
- 3位・400mH 川西 翔太 54秒58  
・ハンマー投 寺島 国彦(観光ホスピタリティ学科2年) 40m99
- 4位・砲丸投 村松 克磨(スポーツ健康学科3年) 11m18  
・円盤投 尾崎 雄介 30m44
- 5位・400m 浦野 泰希 50秒36
- 6位・100m 安藤 直哉 11秒26

#### 【女子6位以内】

- 2位・200m 瀧澤 祐未(スポーツ健康学科3年) 25秒44
- 3位・1600mR 関 真優(スポーツ健康学科4年) 4分08秒53  
瀧澤 祐未、中澤 久美(スポーツ健康学科2年)  
水澤志保子(スポーツ健康学科3年)
- 4位・100m 中澤 久美 16秒55
- 5位・400mR 長村 紋(観光ホスピタリティ学科2年) 50秒51  
瀧澤 祐未 水澤志保子 関 真優

### ◆第88回北信越学生陸上競技対校選手権大会 (2014/5/24・25 / 富山県総合運動公園陸上競技場)

#### 【男子6位以内】 総合7位 39点

- 2位・円盤投 尾崎 雄介 37m28
- 3位・400mH 清水 泰志 54秒27
- 4位・400m 浦野 泰希 49秒25  
・400mH 川西 翔太 54秒39
- 5位・走幅跳 青沼 和紀 7m12
- 6位・400mR 安藤 直哉、常盤 大智、  
浦野 泰希、青沼 和紀 42秒29  
・砲丸投 尾崎 雄介 11m97

#### 【女子6位以内】 総合6位 35点

- 3位・400m 瀧澤 祐未 58秒66  
・七種競技 中澤 久美 3755点
- 5位・400m 長村 紋 1分00秒04  
・1600mR 長村 紋、瀧澤 祐未、  
中澤 久美、水澤志保子 4分05秒27
- 6位・800m 長村 紋 2分29秒36  
・1600mR 長村 紋、瀧澤 祐未、  
水澤志保子、中澤 久美 50秒93

(注)Hはハードル、Rはリレーの略

## リレー コラム

Relay Column

## 信州の蕎麦は本物であるべき?

健康栄養学科専任講師 矢内 和博

信州を訪れる観光客が必ず目当てにする食べ物、蕎麦である。日本ではじめて蕎麦を麺として食べた記録は長野県にある。塩尻市本山宿は中山道32番目の宿場で、松尾芭蕉の門人である森川許六が宝永3年(1706)発刊の『風俗文選』で本山宿をそば切り発祥の地と紹介している。また、蕎麦の産地として、収量は全国1位ではないが、知名度は1番である。さらに、全国にある蕎麦処も長野県から伝わったもので、会津の高遠、兵庫県の出石、島根県の出雲などはその代表例である。蕎麦関連の仕事を進めるうちに長野県における蕎麦に対する様々なことがわかってきた。確かに、県内で提供される蕎麦のクオリティーは様々で、値段も高い。おそらく、蕎麦というのは限りなく嗜好性の高い食べ物だということである。乾麺、機械打ち生麺、手打ち、白くて細い蕎麦、太くて短い蕎麦など様々。また、二八、十割なども好みである。

私は十割そばが一番好きである。たくさん食

べても胃がもたれないこと、それと上手に打った十割の素晴らしい食感からである。小麦粉のつなぎは、麺にし易くすること、食感に滑らかさと腰を出すので使われる。手打ちも容易である。しかし、十割そばは、理論で打つ。小麦のようなコシを出すたんぱく質は含まれていないので、水を含むとベタベタするたんぱく質ででんぷんを包み込むようにやさしく生地にする。生地を丁寧に延ばす。決して麺棒をゴロゴロさせてはいけない。茹でる時、強くかき回すと切れる。水で絞めて初めて長い麺になるのである。保存状態の良い粉で上手に打った十割蕎麦は強い蕎麦の風味、小麦と全く違う歯切れの良い食感とのど越し、麺の表面は粗挽きの粉ほど粒々感が強く汁がよく絡む。二八蕎麦では味わえないものがそこにある。是非おいしい十割そばを食べていただきたい。

その蕎麦粉の品質を劣化させない技術開発と流通システムの確立を今年完成させる予定である。

## 編集後記

この4月に広報委員長を拝命いたしました。学報『蒼穹』では、松本大学の特色ある取り組みを広く知って頂けるよう努力して参りたいと思っています。今回の号では「就職支援」を特集しました。就職は、大学生や受験生、保護者の方にとっても最大の関心事です。厳しい就職環境でありながら、本学は高い就職率を維持しており、特に短大では過去5年間で最も高い就職率でした。「就職に強い松本大学」を改めて知って頂く良い機会と捉えました。

また、本学では教員を中心に学生たちを巻き込んで研究活動が盛んに行われています。教員研究発表会(3月)、6月には、第8回健康長寿長野研究会が開催され、長野県の健康長寿を推進しゆく大学であると内外にアピールすることができました。松本大学の特色ある様々な取り組みが、地域を大きく動かしていることを実感します。

(記・広報委員長 高木 勝広)

# 2015年度 入試日程

## ■ 総合経営学部 (総合経営学科・観光ホスピタリティ学科/各学科 定員 80名・編入学 10名)

	試験区分	募集人員		会場等	出願期間	試験日	合格発表日	手続締切日
		総合経営	観光ホスピタリティ					
推薦入学	推薦前期(指定校/公募)	30	30	本学	2014年 10月 20日(月) ~ 10月 31日(金)	11月 8日(土)	11月 14日(金)	11月 28日(金)
	推薦後期	5	5	本学	2014年 12月 1日(月) ~ 12月 8日(月)	12月 14日(日)	12月 18日(木)	1月 8日(木)
	自己推薦	5	5	本学	2014年 12月 1日(月) ~ 12月 8日(月)	12月 14日(日)	12月 18日(木)	1月 8日(木)
一般入学	AOI期	5	5	エントリー 面談 出願	2014年 8月 1日(金) ~ 8月 23日(土) 2014年 9月 1日(月) ~ 9月 4日(木) 2014年 9月 8日(月) ~ 9月 12日(金)	9月 19日(金)	9月 25日(木)	10月 3日(金)
	AOII期	5	5	エントリー 面談 出願	2014年 9月 25日(木) ~ 10月 3日(金) 2014年 10月 13日(月) ~ 10月 16日(木) 2014年 10月 20日(月) ~ 10月 24日(金)	11月 1日(土)	11月 14日(金)	11月 28日(金)
	一般A	15	15	本学・東京 名古屋・新潟 甲府・那覇	2015年 1月 13日(火) ~ 1月 23日(金)	1月 31日(土)	2月 9日(月)	2月 23日(月)
	一般B	3	3	本学	2015年 2月 2日(月) ~ 2月 16日(月)	2月 1日(日)	2月 20日(金)	3月 12日(木)
	一般C	2	2	本学	2015年 2月 24日(火) ~ 3月 9日(月)	2月 20日(金)	3月 16日(月)	3月 27日(金)
	センター利用I期	6	6	本学	2015年 1月 13日(火) ~ 1月 30日(金)	3月 13日(金)	3月 16日(月)	3月 27日(金)
	センター利用II期	2	2	本学	2015年 2月 2日(月) ~ 2月 18日(水)	2月 9日(月)	2月 9日(月)	2月 23日(月)
	センター利用III期	2	2	本学	2015年 2月 2日(月) ~ 2月 18日(水)	2月 26日(木)	3月 12日(木)	3月 12日(木)
	センター利用III期	2	2	本学	2015年 2月 24日(火) ~ 3月 11日(水)	3月 16日(月)	3月 16日(月)	3月 27日(金)
	センター利用III期	2	2	本学	2015年 2月 24日(火) ~ 3月 11日(水)	3月 16日(月)	3月 16日(月)	3月 27日(金)
その他	留学生前期	若干	若干	本学	2014年 12月 1日(月) ~ 12月 8日(月)	12月 14日(日)	12月 18日(木)	1月 8日(木)
	留学生後期	若干	若干	本学	2015年 2月 2日(月) ~ 2月 16日(月)	2月 20日(金)	2月 26日(木)	3月 12日(木)
	帰国生	若干	若干	本学	2014年 12月 1日(月) ~ 12月 8日(月)	12月 14日(日)	12月 18日(木)	1月 8日(木)
	社会人	若干	若干	本学	2014年 12月 1日(月) ~ 12月 8日(月)	12月 14日(日)	12月 18日(木)	1月 8日(木)
	編入学I期	4	4	本学	2014年 9月 1日(月) ~ 9月 12日(金)	9月 19日(金)	9月 25日(木)	10月 3日(金)
編入学II期	4	4	本学	2014年 12月 1日(月) ~ 12月 8日(月)	12月 14日(日)	12月 18日(木)	1月 8日(木)	
編入学III期	2	2	本学	2015年 2月 2日(月) ~ 2月 16日(月)	2月 20日(金)	2月 26日(木)	3月 12日(木)	

## ■ 人間健康学部 (健康栄養学科・スポーツ健康学科/各学科 定員 80名・編入学 健康栄養学科 5名・スポーツ健康学科 10名)

	試験区分	募集人員		会場等	出願期間	試験日	合格発表日	手続締切日
		健康栄養	スポーツ健康					
推薦入学	推薦前期(指定校/公募)	30	32	本学	2014年 10月 20日(月) ~ 10月 31日(金)	11月 9日(日)	11月 14日(金)	11月 28日(金)
	推薦後期	3	3	本学	2014年 12月 1日(月) ~ 12月 8日(月)	12月 13日(土)	12月 18日(木)	1月 8日(木)
一般入学	AO(健康栄養学科)	5	10	エントリー 模擬授業 出願	2014年 9月 25日(木) ~ 10月 3日(金) 2014年 10月 11日(土) 2014年 10月 20日(月) ~ 10月 24日(金)	11月 1日(土)	11月 14日(金)	11月 28日(金)
	AOI(スポーツ健康学科)	5	10	エントリー 模擬授業 出願	2014年 8月 1日(金) ~ 8月 23日(土) 2014年 8月 29日(金) 2014年 9月 8日(月) ~ 9月 12日(金)	9月 19日(金)	9月 25日(木)	10月 3日(金)
	AOII(スポーツ健康学科)	5	10	エントリー 模擬授業 出願	2014年 9月 25日(木) ~ 10月 3日(金) 2014年 10月 11日(土) 2014年 10月 20日(月) ~ 10月 24日(金)	11月 1日(土)	11月 14日(金)	11月 28日(金)
	一般A	20	15	本学・東京 名古屋・新潟 甲府・那覇	2015年 1月 13日(火) ~ 1月 23日(金)	1月 31日(土)	2月 9日(月)	2月 23日(月)
	一般B	3	3	本学	2015年 2月 2日(月) ~ 2月 16日(月)	2月 1日(日)	2月 20日(金)	3月 12日(木)
	一般C	3	2	本学	2015年 2月 24日(火) ~ 3月 9日(月)	2月 20日(金)	3月 16日(月)	3月 27日(金)
	センター利用I期	10	6	本学	2015年 1月 13日(火) ~ 1月 30日(金)	3月 13日(金)	3月 16日(月)	3月 27日(金)
	センター利用II期	3	2	本学	2015年 2月 2日(月) ~ 2月 18日(水)	2月 9日(月)	2月 9日(月)	2月 23日(月)
	センター利用III期	3	2	本学	2015年 2月 2日(月) ~ 2月 18日(水)	2月 26日(木)	3月 12日(木)	3月 12日(木)
	センター利用III期	3	2	本学	2015年 2月 24日(火) ~ 3月 11日(水)	3月 16日(月)	3月 16日(月)	3月 27日(金)
その他	社会人AO(健康栄養学科)	若干	若干	エントリー 模擬授業 出願	2014年 9月 25日(木) ~ 10月 3日(金) 2014年 10月 11日(土) 2014年 10月 20日(月) ~ 10月 24日(金)	11月 1日(土)	11月 14日(金)	11月 28日(金)
	社会人AOI期(スポーツ健康学科)	若干	若干	エントリー 模擬授業 出願	2014年 8月 1日(金) ~ 8月 23日(土) 2014年 8月 29日(金) 2014年 9月 8日(月) ~ 9月 12日(金)	9月 19日(土)	9月 25日(木)	10月 3日(金)
	社会人AOII期(スポーツ健康学科)	若干	若干	エントリー 模擬授業 出願	2014年 9月 25日(木) ~ 10月 3日(金) 2014年 10月 11日(土) 2014年 10月 20日(月) ~ 10月 24日(金)	11月 1日(土)	11月 14日(金)	11月 28日(金)
	留学生	若干	若干	本学	2014年 12月 1日(月) ~ 12月 8日(月)	12月 13日(土)	12月 18日(木)	1月 8日(木)
	帰国生	若干	若干	本学	2014年 12月 1日(月) ~ 12月 8日(月)	12月 13日(土)	12月 18日(木)	1月 8日(木)
編入学	編入学I期	3	6	本学	2014年 9月 1日(月) ~ 9月 12日(金)	9月 19日(金)	9月 25日(木)	10月 3日(金)
	編入学II期	2	4	本学	2014年 12月 1日(月) ~ 12月 8日(月)	12月 13日(土)	12月 18日(木)	1月 8日(木)

## ■ 松本大学松高短期大学部 (商学科・経営情報学科/各学科 定員 100名)

	試験区分	募集人員		会場等	出願期間	試験日	合格発表日	手続締切日
		総合経営	観光ホスピタリティ					
推薦入学	特待生推薦	若干	若干	本学	2014年 10月 20日(月) ~ 10月 27日(月)	11月 1日(土)	11月 5日(水)	11月 19日(水)
	推薦前期(指定校/公募)	60	60	本学	2014年 10月 20日(月) ~ 10月 31日(金)	11月 8日(土)	11月 14日(金)	11月 28日(金)
	推薦後期	5	5	本学	2014年 12月 1日(月) ~ 12月 8日(月)	12月 14日(日)	12月 18日(木)	1月 8日(木)
	自己推薦	5	5	本学	2014年 12月 1日(月) ~ 12月 8日(月)	12月 14日(日)	12月 18日(木)	1月 8日(木)
	AOI期	5	5	エントリー 面談 出願	2014年 8月 1日(金) ~ 8月 23日(土) 2014年 9月 1日(月) ~ 9月 4日(木) 2014年 9月 8日(月) ~ 9月 12日(金)	9月 19日(金)	9月 25日(木)	10月 3日(金)
一般入学	AOII期	5	5	エントリー 面談 出願	2014年 9月 25日(木) ~ 10月 3日(金) 2014年 10月 13日(月) ~ 10月 16日(木) 2014年 10月 20日(月) ~ 10月 24日(金)	11月 1日(土)	11月 14日(金)	11月 28日(金)
	一般A	6	6	本学・東京 名古屋・新潟 甲府・那覇	2015年 1月 13日(火) ~ 1月 23日(金)	1月 31日(土)	2月 9日(月)	2月 23日(月)
	一般B	2	2	本学	2015年 2月 16日(月) ~ 3月 2日(月)	3月 6日(金)	3月 12日(木)	3月 19日(木)
	一般C	2	2	本学	2015年 3月 9日(月) ~ 3月 17日(火)	3月 19日(木)	3月 23日(月)	3月 27日(金)
	センター利用I期	6	6	本学	2015年 1月 13日(火) ~ 1月 30日(金)	3月 19日(木)	3月 23日(月)	3月 27日(金)
	センター利用II期	2	2	本学	2015年 2月 16日(月) ~ 3月 4日(水)	2月 9日(月)	2月 9日(月)	2月 23日(月)
	センター利用III期	2	2	本学	2015年 2月 16日(月) ~ 3月 4日(水)	3月 12日(木)	3月 12日(木)	3月 19日(木)
	センター利用III期	2	2	本学	2015年 3月 9日(月) ~ 3月 17日(火)	3月 17日(火)	3月 23日(月)	3月 27日(金)
	センター利用III期	2	2	本学	2015年 3月 9日(月) ~ 3月 17日(火)	3月 17日(火)	3月 23日(月)	3月 27日(金)
	センター利用III期	2	2	本学	2015年 3月 9日(月) ~ 3月 17日(火)	3月 17日(火)	3月 23日(月)	3月 27日(金)
その他	社会人AOI期	若干	若干	エントリー 面談 出願	2014年 8月 1日(金) ~ 8月 23日(土) 2014年 9月 1日(月) ~ 9月 4日(木) 2014年 9月 8日(月) ~ 9月 12日(金)	9月 19日(金)	9月 25日(木)	10月 3日(金)
	社会人AOII期	若干	若干	エントリー 面談 出願	2014年 9月 25日(木) ~ 10月 3日(金) 2014年 10月 13日(月) ~ 10月 16日(木) 2014年 10月 20日(月) ~ 10月 24日(金)	11月 1日(土)	11月 14日(金)	11月 28日(金)
	留学生前期	若干	若干	本学	2014年 12月 1日(月) ~ 12月 8日(月)	12月 14日(日)	12月 18日(木)	1月 8日(木)
	留学生後期	若干	若干	本学	2015年 2月 2日(月) ~ 2月 16日(月)	2月 20日(金)	2月 26日(木)	3月 12日(木)
	帰国生	若干	若干	本学	2014年 12月 1日(月) ~ 12月 8日(月)	12月 14日(日)	12月 18日(木)	1月 8日(木)

## ■ 松本大学大学院健康科学研究科健康科学専攻 (一般・社会人共通)

	試験区分	募集人員		会場等	出願期間	試験日	合格発表日	手続締切日
		総合経営	観光ホスピタリティ					
大学院	前期	3	3	本学	2014年 9月 1日(月) ~ 9月 12日(金)	9月 19日(金)	9月 25日(木)	10月 3日(金)
	後期	3	3	本学	2015年 1月 13日(火) ~ 1月 23日(金)	2月 1日(日)	2月 9日(月)	2月 23日(月)